



ユーザーガイド

概要

このガイドでは、コンポーネント、機能、ネットワーク、および HP リソースなどのトピックを含む、この製品の使用およびアップグレードに関する基本的な情報について説明します。

法的情報

© Copyright 2025 HP Development Company, L.P.

Bluetooth は、その所有者が所有する商標であり、使用許諾に基づいて HP Inc. が使用しています。Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。USB Type-C および USB-C は、USB Implementers Forum の登録商標です。DisplayPort および DisplayPort ロゴは、Video Electronics Standards Association (VESA) が所有する米国およびその他の国における商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2025 年 3 月

製品番号：P19853-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどの製品に共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

Windows のエディションまたはバージョンによっては、一部の機能を使用できない場合があります。システムで Windows の機能を最大限に活用するには、アップグレードされた、または別売りのハードウェア、ドライバ、ソフトウェアまたは BIOS アップデートが必要になる場合があります。

Windows は自動的に更新され、自動更新は常に有効になっています。高速インターネット接続および Microsoft のアカウントが必要です。更新中にプロバイダー料金がかかったり追加要件が適用されたりすることがあります。<http://www.windows.com> を参照してください。**製品に S モードの Windows が搭載されている場合**、S モードの Windows は、Windows 内の [Microsoft Store] のアプリのみを実行します。初期設定、機能、およびアプリの中には変更できないものがあります。Windows と互換性のある一部の付属品やアプリの中には実行できないもの（一部のアンチウイルスソフトウェア、PDF ライター、ドライバユーティリティ、およびアクセシビリティ アプリを含みます）があり、S モードを解除した場合でもパフォーマンスが異なることがあります。一度 Windows に切り替えると、S モードに戻すことはできません。詳細は [Windows.com/SmodeFAQ](https://www.windows.com/SmodeFAQ) でご確認ください。

最新版のユーザーガイドを確認するには、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探します。**[セットアップとユーザーガイド]**を選択します。

このドキュメントに関するご意見やご提案などお気づきの点がございましたら、<mailto:hp.doc.feedback@hp.com> 宛てに電子メールでお知らせくださいますようお願いいたします。その場合は、当該ドキュメントの製品番号をご明記ください。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP 使用許諾契約 (EULA) の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（ハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

目次

1 このガイドについて	1
2 HP リソースの参照場所	2
製品情報	2
サポート	2
製品ドキュメント	3
製品の更新プログラム	4
3 安全で快適に使用するために	5
フリッカーフリーテクノロジーの利点（一部の製品のみ）	5
低ブルーライトモードの調整（一部の製品のみ）	5
モニターの輝度の工場出荷時設定への復元（一部の製品のみ）	6
4 コンピューターの機能	7
標準構成の機能	7
フロントパネルの各部	7
リアパネルの各部	9
右側パネルの各部	10
上側部分の各部	10
下側部分の各部	11
シリアル番号の記載位置	12
高さ調節可能なスタンドの調整（一部の製品のみ）	12
5 セットアップ	14
概要	14
ケーブルの接続および取り外し	14
ケーブルの接続	14
ケーブルの取り外し	14
USB キーボードおよび USB マウスの接続（一部の製品のみ）	14
6 ネットワークへの接続	16
無線ネットワークへの接続	16
オペレーティングシステムの制御機能	16
無線 LAN への接続	16
Bluetooth 無線デバイスの使用（一部の製品のみ）	17
Bluetooth デバイスの接続	17
7 エンターテインメント機能を楽しむ	19

カメラの使用.....	19
オーディオの使用.....	20
ヘッドセットの接続.....	21
ヘッドフォンの接続.....	21
スピーカーの接続.....	21
サウンド設定の使用.....	21
サウンド設定.....	21
オーディオの設定.....	22
動画の視聴.....	22
データ転送の使用.....	22
USB Type-C ポートへのデバイスの接続 (一部の製品のみ)	22
8 画面の操作.....	24
タッチジェスチャの使用 (一部の製品のみ)	24
キーボードおよびマウスの使用.....	24
操作キーまたはホットキーの使用.....	24
操作キー.....	25
9 電源の管理.....	27
電源の接続および切断.....	27
電源の接続.....	27
電源の切断.....	27
スリープおよび休止状態の使用.....	28
スリープの開始および終了.....	28
休止状態の開始および終了 (一部の製品のみ)	28
コンピューターのシャットダウン.....	29
10 コンピューターのメンテナンス.....	31
パフォーマンスの向上.....	31
[ディスク デフラグ]の使用.....	31
[ディスク クリーンアップ]の使用.....	31
[HP 3D DriveGuard]の使用 (一部の製品のみ)	31
[HP 3D DriveGuard]の状態の確認.....	32
プログラムおよびドライバーの更新.....	32
プログラムとドライバーの両方の更新.....	32
プログラムだけの更新.....	32
ドライバーだけの更新.....	32
コンピューターの清掃.....	33
[HP Easy Clean]の有効化 (一部の製品のみ)	33
コンピューターからの汚れやごみの除去.....	33
消毒液を使用したコンピューターの清掃.....	34
木製部材のお手入れ (一部の製品のみ)	35
コンピューターの持ち運びまたは送付 (一部の製品のみ)	35

11 コンピューターと情報の保護	37
パスワードの使用.....	37
Windows でのパスワードの設定.....	37
セットアップユーティリティ (BIOS) パスワードの設定.....	38
[Windows Hello]の使用 (一部の製品のみ)	39
インターネットセキュリティ ソフトウェアの使用.....	39
ウイルス対策ソフトウェアの使用.....	39
ファイアウォールソフトウェアの使用.....	40
ソフトウェア更新プログラムのインストール.....	40
[HP TechPulse]の使用 (一部の製品のみ)	40
無線ネットワークの保護.....	41
ソフトウェアアプリケーションおよび情報のバックアップ.....	41
別売のセキュリティ ロック ケーブルの使用 (一部の製品のみ)	41
12 セットアップユーティリティ (BIOS) の使用	42
セットアップユーティリティ (BIOS) の開始.....	42
セットアップユーティリティ (BIOS) の更新.....	42
BIOS のバージョンの確認.....	42
BIOS の更新準備.....	43
BIOS 更新プログラムのダウンロード.....	43
BIOS 更新プログラムのインストール.....	44
13 バックアップおよび復元	45
情報のバックアップおよびリカバリ メディアの作成.....	45
Windows ツールを使用したバックアップの作成.....	45
[HP Cloud Recovery Download Tool]を使用したリカバリ メディアの作成 (一部の製品のみ)	45
システムの回復および復元.....	46
システムの復元の作成.....	46
回復および復元方法.....	46
[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用した復元.....	46
コンピューターのブート順序の変更.....	47
[HP Sure Recover]の使用 (一部の製品のみ)	47
14 [HP PC Hardware Diagnostics]の使用	49
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用 (一部の製品のみ)	49
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用.....	49
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス.....	49
[HP Support Assistant]からの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス.....	49
[スタート]メニューからの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス (一部の製品のみ)	50
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード.....	50
HP からの最新バージョンの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード.....	50
[Microsoft Store]からの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード.....	50

製品名または製品番号を使用した Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード (一部の製品のみ)	51
Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のインストール	51
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用	51
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用	51
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動	52
[HP Hotkey Support]ソフトウェアを使用した UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動 (一部の製品のみ)	52
UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の USB フラッシュ ドライブへのダウンロード	53
最新バージョンの UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード	53
製品名または製品番号を使用した UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード (一部の製品のみ)	53
[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定の使用 (一部の製品のみ)	54
[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード	54
最新バージョンの[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード	54
製品名または製品番号による[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード	54
[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定のカスタマイズ	54
15 動作仕様	56
16 静電気対策	57
17 ユーザー サポート	58
HP とユーザー サポート	58
必要なテクノロジー ツールの確認	58
HP の取り組み	58
IAAP (International Association of Accessibility Professionals)	59
最適な支援技術の確認	59
ご自身のニーズの評価	59
HP 製品のユーザー サポート	59
標準および法令	60
標準	60
Mandate 376 - EN 301549 (欧州連合向け)	60
WCAG (Web Content Accessibility Guidelines)	60
法令および規制	61
ユーザー サポートに関する役立つリソースおよびリンク	61
組織 (英語のみ)	61
教育機関 (英語のみ)	61
障がいに関するその他のリソース (英語のみ)	62
HP のリンク	62
サポート窓口へのお問い合わせ	62
索引	63

1 このガイドについて

このガイドでは、この製品の使用およびアップグレードの基本的な手順などについて説明します。

- ⚠ **警告！** 回避しなければ重傷または死亡に至る**可能性のある**危険な状況を示します。
- ⚠ **注意：** 回避しなければ軽度または中度の傷害に至る**可能性のある**危険な状況を示します。
- 📖 **重要：** 重要と考えられるものの、危険性に関わるとは見なされない情報を示します（本体の損傷に関する記載など）。説明に沿って正しく操作しなければ、データの損失やハードウェアまたはソフトウェアの破損を引き起こす可能性があることをユーザーに警告します。また、概念を説明したり、タスクを完了したりするための重要な情報を示します。
- 📖 **注記：** 本文の重要なポイントを強調または補足する追加情報を示します。
- 💡 **ヒント：** タスクを完了させるために役立つヒントを示します。



この製品には HDMI®テクノロジーが搭載されています。

2 HP リソースの参照場所

この章では、HP が提供するさまざまな情報の入手方法などについて説明しています。

製品情報

製品の詳細情報、各種の手順などを確認するには、下の表を参照してください。

表 2-1 製品情報の確認場所

トピック	場所
『セットアップ手順』	<ul style="list-style-type: none">コンピューターのセットアップおよび機能の概要
『快適に使用していただくために』	<ul style="list-style-type: none">正しい作業環境の整え方快適でけがを防ぐための姿勢および作業上の習慣に関するガイドライン電気的および物理的安全基準に関する情報
このガイドを表示するには、以下の操作のどちらかを行います。 <ul style="list-style-type: none">タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。http://www.hp.com/ergo にアクセスします。 <p>重要：最新バージョンのガイドを参照するには、インターネットに接続する必要があります。</p>	
『規定、安全、および環境に関するご注意』	製品の規定に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。また、認定/認証ラベルにも規定情報が記載されています。 このガイドを表示するには、以下の操作を行います。 <ul style="list-style-type: none">タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。
シリアル番号、認定/認証、およびオペレーティングシステムの各ラベル	シリアル番号、認定/認証、およびオペレーティングシステムの各ラベルは、コンピューターの底面、コンピューターのリアパネル、または底面カバーの裏面に添付されていることがあります。

サポート

サポートおよび保証情報を提供するリソースを検索するには、下の表に記載されている説明書や Web サイトを参照してください。

表 2-2 サポート情報の確認場所

トピック	場所
製品サポート	<p>HP のサポートについては、http://www.hp.com/support にアクセスしてください。</p> <p>ここでは、以下のようなサポート情報を提供しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • HP のサービス担当者とオンラインでチャットする • HP のサポート窓口の電話番号を調べる • HP のサービス センターを探す
保証に関する情報	<p>このガイドを表示するには、以下の操作のどちらかを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。 • http://www.hp.com/go/orderdocuments にアクセスします。 <p>重要：最新バージョンの保証規定を参照するには、インターネットに接続する必要があります。</p> <p>HP 限定保証規定は、国や地域によっては、お使いの製品に収録されているドキュメントに示されています。保証規定は、付属の CD または DVD に記載されている場合があります。HP による印刷物の保証規定が製品に付属している国や地域もあります。保証規定が印刷物として提供されていない国または地域では、コピーをhttp://www.hp.com/go/orderdocuments でオンラインで申し込めます。アジア太平洋地域で購入された製品につきましては、HP,POD,PO Box 161, Kitchener Road Post Office, Singapore 912006 宛てに郵送でも申し込めます。お客様の氏名、お電話番号、ご住所、製品名をご明記ください。</p>

製品ドキュメント

製品ドキュメントを提供するリソースを検索するには、下の表に記載されている説明書や Web サイトを参照してください。

表 2-3 製品ドキュメントの確認場所

トピック	場所
HP のユーザー マニュアル、ホワイトペーパー、および他社製の説明書	<p>ユーザー マニュアルはハードディスクドライブ上にあります。タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。最新のオンライン マニュアルを確認するには、http://www.hp.com/support にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探します。次に、[ユーザー ガイド]を選択します。</p>
製品に関する通知	<p>Subscriber's Choice は、HP プログラムの1つで、ドライバーおよびソフトウェアに関する警告、障害予測通知 (PCN)、HP ニュース レター、顧客アドバイスなどを受けるための登録ができます。https://h41369.www4.hp.com/ で登録してください。</p>
告示および特記事項	<p>アドバイザリ (技術情報) または告示および特記事項を検索するには、以下の操作を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. http://www.hp.com/support にアクセスします。 2. 説明に沿ってお使いの製品を探します。 3. [アドバイザリ]または[告示および特記事項]を選択します。

製品の更新プログラム

製品の更新プログラムを提供するリソースを検索するには、下の表を参照してください。

表 2-4 製品の更新プログラムの確認場所

トピック	場所
ドライバーおよび BIOS の更新	HP のサポート Web サイト、 http://www.hp.com/support にアクセスして[ソフトウェアとドライバー]または[ソフトウェア/ドライバー]を選択して、コンピューターに最新のドライバーがインストールされていることを確認してください。
オペレーティングシステム	Windows®オペレーティングシステムについて詳しくは、 http://www.support.microsoft.com を参照してください。

3 安全で快適に使用するために

HP では、長く使用できる高品質の製品を提供できるよう取り組んでいます。また、ユーザーの安全性および快適性にも配慮しています。コンピューターを使用しているときは、眼精疲労を防ぎ、筋肉の緊張および疲労を和らげるために、1時間おきに休憩を取るよう请您。

1. 両腕を脇に垂らしてリラックスさせます。
2. 頭を少し前に傾けて首を伸ばします。
3. この姿勢を 5 秒間保ちます。
4. 両腕を脇に垂らしてリラックスさせたままにします。
5. 頭を横に向け、この姿勢を 5 秒間保ちます。
6. 反対側にも、同じ動作を繰り返します。
7. 両腕を脇に垂らしてリラックスさせたままにします。
8. 前を向いたまま頭を右肩の方に傾け、この姿勢を 5 秒間保ちます。
9. 下を向きながら頭をゆっくり戻すすぐに戻します。再び前を見ながら頭を左に傾けます。
10. 反対側にも、同じ動作を繰り返します。

安全で快適に使用するための他の方法については、『快適に使用していただくために』をお読みください。このガイドは、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/ergo> から表示できます。

フリッカーフリーテクノロジーの利点 (一部の製品のみ)

ちらつきのない (フリッカーフリー) ディスプレイテクノロジーを搭載したモニターは、眼精疲労、乾燥、かゆみ、および炎症を軽減するために役立ちます。このテクノロジーを使用すると、スプレッドシートの作業、ゲーム、または動画の再生などを快適に行うことができます。

低ブルーライトモードの調整 (一部の製品のみ)

HP 製コンピューターには、モニターから発されるブルーライトを低減するためのハードウェアまたはソフトウェアソリューションが提供されています。

低ブルーライトのハードウェアソリューション

お使いのコンピューターのモニターは、目の快適性と安全性を高めるため、工場出荷時に低ブルーライトモードに設定されています。コンピューターを夜間または低ライト設定で使用しているときは、モニターのブルーライトの発光が自動的に調節されます。低ブルーライトパネルを備えたモニターは、工場出荷時の初期設定モードで TÜV Rheinland の規定を満たします。

低ブルーライトのソフトウェアソリューション

モニターのブルーライトの発光を減らすと、ブルーライトによる目の疲労が軽減されます。HP 製コンピューターにはブルーライトの発光を減らして、画面上でコンテンツを読むときの刺激を低減する

ための設定が用意されています。見やすくなるようにモニターのライトを調整するには、以下のいずれかのアプリを選択します。

- **[HP Display Control]アプリ (一部の製品のみ)**

1. [HP Display Control]アプリを開きます。
2. 設定を選択します。
 - **[低ブルーライト]**: TÜV 認証済み。ブルーライトを少なくして目の快適性を高めます。
 - **[低ブルーライトモデル]**: 低ブルーライト (一部の製品のみ)
 - **[初期設定]**: 色の鮮明さを高めるように最適化
 - **[Web (sRGB)]**: Web 閲覧用に最適化
 - **[印刷およびイメージング (Adobe RGB)]**: Adobe RGB を使用した画像用に最適化
 - **[写真およびビデオ (DCI-P3)]**: 写真および動画の視聴と編集用に最適化
 - **[ネイティブ]**: 最適化は行われません
 - **[夜間]**: ブルーライトの発光が最も少なくなるように調整して、睡眠への影響を軽減します。
 - **[読書]**: ブルーライトおよび輝度を室内表示用に最適化します。

- **[myHP]アプリ**

1. [myHP]アプリを開きます。
2. **[Display Controls]** (ディスプレイコントロール) を選択します。
3. ディスプレイからのブルーライトの発光を減らすために、**[On]** (オン) または**[Off]** (オフ) を選択します。

△ **警告!** 操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。このガイドは、Web サイト、<http://www.hp.com/ergo> から表示できます。このガイドでは正しい作業環境の整え方や、作業をするときの正しい姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しています。また、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。

モニターの輝度の工場出荷時設定への復元 (一部の製品のみ)

[HP Display Control]アプリケーションを使用すると、モニターの輝度を工場出荷時に設定されていた元の設定に復元できます。

初期設定の輝度に戻すには、以下の操作を行います。

1. [HP Display Control]アプリを開きます。
2. **[詳細]**を選択します。
3. **[サポート]**を選択します。
4. **[出荷時設定にリセット]**を選択します。

4 コンピューターの機能

この章では、コンピューターの機能の概要について説明します。

標準構成の機能

コンピューターの標準的な構成を確認するには、このセクションを参照してください。コンピューターの機能は、モデルによって異なります。お使いのモデルのコンピューターに関するサポートが必要な場合や取り付けられているハードウェアおよびインストールされているソフトウェアの詳細を確認する場合は、[HP Support Assistant]ユーティリティを実行してください。

標準構成の機能の一覧。

- フロントパネルの各部の位置と名称を確認するには、[7ページの「フロントパネルの各部」](#)を参照してください。
- リアパネルの各部の位置と名称を確認するには、[9ページの「リアパネルの各部」](#)を参照してください。
- 側面パネルの各部の位置と名称を確認するには、[10ページの「右側パネルの各部」](#)を参照してください。
- 上側部分および下側部分の各部を確認するには、[10ページの「上側部分の各部」](#)および[11ページの「下側部分の各部」](#)を参照してください。
- 各コンピューターの外側には、固有のシリアル番号ラベルおよび製品識別番号ラベルが貼付されています。[12ページの「シリアル番号の記載位置」](#)を参照してください。

フロントパネルの各部

以下の図と表でフロントパネルの各部の位置と名称を確認してください。

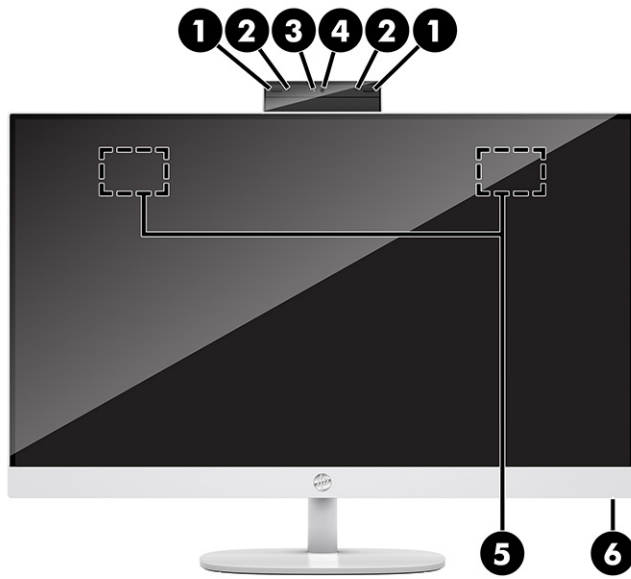


表 4-1 フロント パネルの各部の位置と名称

フロント パネルの各部		フロント パネルの各部	
1	カメラの傾斜角度調整用レバー (×2)	4	カメラ
2	内蔵マイク (×2)	5	無線 LAN アンテナ (×2) *
3	カメラランプ <ul style="list-style-type: none"> 点灯：カメラが使用中です。 	6	電源ランプ <ul style="list-style-type: none"> 白色：コンピューターの電源がオンになっています。 消灯：コンピューターの電源がオフになっています。

注記：ビデオチャットを利用したり、動画を録画したり、静止画像を撮影したりできます。一部のカメラでは、パスワードログオンの代わりに顔認識を使用して Windows® にログオンすることもできます。詳しくは、[39 ページの「\[Windows Hello\]の使用 \(一部の製品のみ\)」](#)を参照してください。

*アンテナはコンピューターの外側からは見えません。送受信が最適に行われるようにするため、アンテナの周囲には障害物を置かないでください。

お住まいの国または地域の無線に関する規定情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

- タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して**[HP Documentation]**を選択します。

リアパネルの各部

以下の図と表でリアパネルの各部の位置と名称を確認してください。

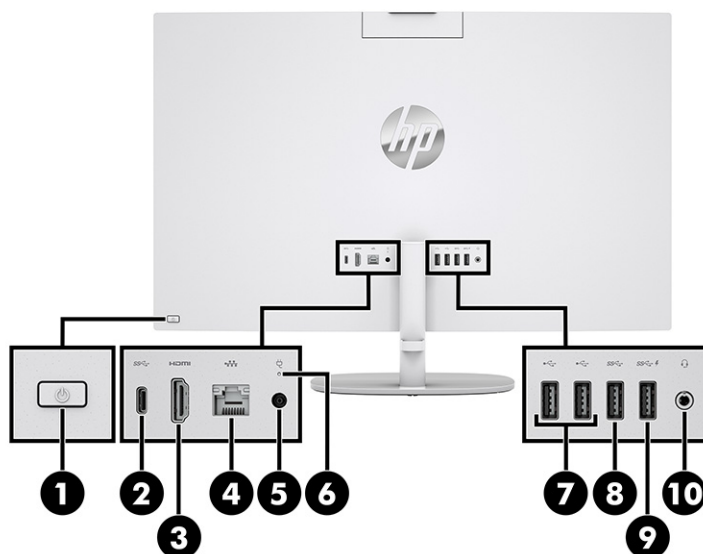











表 4-2 リアパネルの各部の位置と名称

リアパネルの各部		リアパネルの各部	
1	 電源ボタン	6	外部電源アダプター ランプ
2	 USB Type-C® 5 Gbps ポート	7	 USB ポート (×2)
3	 HDMI 入力端子 (High-Definition Multimedia Interface 用)	8	 USB 5 Gbps ポート
4	 RJ-45 (ネットワーク) コネクタ	9	 USB 5 Gbps ポート (HP Sleep and Charge 付き)
5	 電源コネクタ	10	 オーディオ出力 (ヘッドフォン) / オーディオ入力 (マイク) コンボコネクタ

警告! 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調整を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報について詳しくは、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このガイドを表示するには、以下の操作を行います。

- タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。

右側パネルの各部

以下の図と表で右側パネルの各部の位置と名称を確認してください。

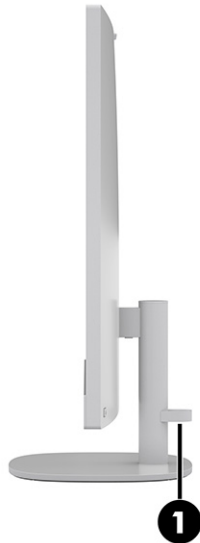


表 4-3 右側パネルの各部の位置と名称

側面パネルの各部	
1	<p>ケーブル マネジメント クリップ</p> <p>ケーブル マネジメント クリップをコンピューターに取り付けるには、以下の操作を行います。</p> <ul style="list-style-type: none">■ ケーブルクリップの両端をゆっくりと引き離し、コンピューター スタンドの穴に差し込みます。 <p>ケーブル マネジメント クリップをコンピューターから取り外すには、以下の操作を行います。</p> <ul style="list-style-type: none">■ ケーブルクリップの両端をゆっくりと引き離して、コンピューター スタンドから取り外します。

上側部分の各部

以下の図と表で上側部分の各部の位置と名称を確認してください。

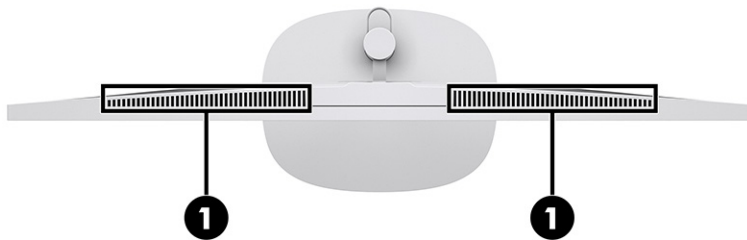


表 4-4 上側部分の各部の位置と名称

上側部分の各部	
1	通気孔 (×2)

下側部分の各部

以下の図と表で下側部分の各部の位置と名称を確認してください。

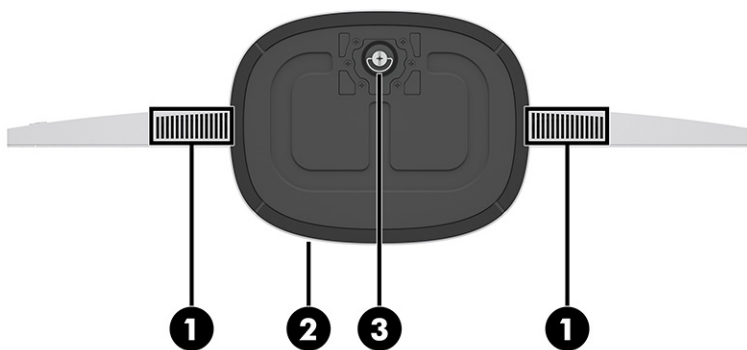
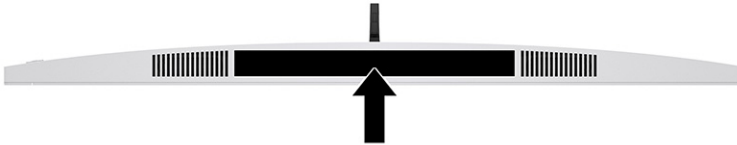


表 4-5 下側部分の各部の位置と名称

	下側部分の各部		下側部分の各部
1	スピーカー (×2)	3	スタンドのネジ
2	スタンドの台座		

シリアル番号の記載位置

各コンピューターの外側には、固有のシリアル番号ラベルおよび製品識別番号ラベルが貼付されています。サポート窓口にお問い合わせになる場合は、これらの番号をお手元に用意しておいてください。



高さ調節可能なスタンドの調整 (一部の製品のみ)

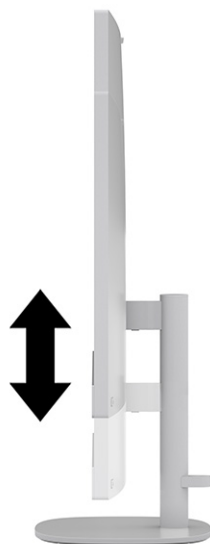
一部の製品では、コンピューターに取り付けられているスタンドの高さおよび傾斜角度を調整することができます。

重要： ロックケーブルが取り付けられている場合は、コンピューターの回転またはリクライニングを慎重に行ってください。ケーブルまたはロックが、回転やリクライニングの角度調整の妨げとなることがあります。

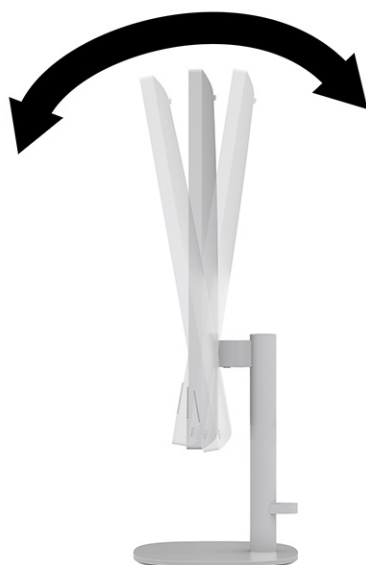
このスタンドでは、以下の操作ができます。

- コンピューターの高さを上下 100 mm (3.9 インチ) の範囲で調節する。
- コンピューターをデスクトップの位置から-5 度~20 度まで傾斜させる。

1. コンピューターの高さを変更するには、コンピューターの両方の側面をつかみ、適切な高さまで持ち上げるか引き下げます。



2. コンピューターの傾斜角度を調整するには、コンピューターの上部と下部をつかみ、適切な傾斜角度に調整します。



5 セットアップ

この章では、コンピューターの詳細なセットアップ手順について説明します。

概要

セットアッププロセスの概要については、このセクションを参照してください。

以下の順序でコンピューターをセットアップします。

1. 周辺機器および電源用のケーブルを接続します。[14 ページの「ケーブルの接続および取り外し」](#)を参照してください。
2. 電源を入れます。[27 ページの「電源の接続」](#)を参照してください。
3. キーボードおよびマウスの電源を入れます。コンピューターと再同期させる必要がある場合は、[14 ページの「USB キーボードおよび USB マウスの接続 \(一部の製品のみ\)」](#)を参照してください。

ケーブルの接続および取り外し

ケーブルを接続するか取り外すには、以下の手順に従います。

ケーブルの接続

以下の手順に従ってケーブルをコンピューターに接続します。

1. 周辺機器のケーブルを適切なポートに接続します。
2. 電源コードをコンピューター背面の電源コネクタに差し込みます。

ケーブルの取り外し

以下の手順に従ってコンピューターからケーブルを取り外します。

1. 必要に応じて、ポートにアクセスできるようにコンピューターの位置を調整します。
2. ポートからケーブルを取り外します。

USB キーボードおよび USB マウスの接続 (一部の製品のみ)

キーボードおよびマウスを使用すると、ソフトウェアを操作したり、タスクを実行したりすることができます。デバイスを使用する前に、コンピューターとペアリングする必要があります。

1. ドングルが差し込まれていることを確認します。差し込まれていない場合は、コンピューターの USB Type-A ポートにドングルを差し込みます。
2. キーボードの電源スイッチを探します。これはキーボードの下部、背面、または上部にあります。スイッチをオンの位置にします。
3. マウスでは、下部の電源スイッチをオンの位置にします。

4. どちらかのデバイスが作動しない場合は、デバイスをもう一度ペアリングする必要があります (一部の製品のみ)。
 - a. ステータスランプが点滅するまでデバイスのペアリングスイッチを押し続けます。
 - b. ペアリングスイッチをそのまま約3秒間押し続けると、ステータスランプが5秒間白色に点灯した後、消灯します。

これでデバイスがコンピューターとペアリングされました。

6 ネットワークへの接続

お使いのコンピューターは、どこへでも持ち運べます。ただし自宅にいるときでも、コンピューターを有線または無線ネットワークに接続して使用すれば、世界中を検索して何百万もの Web サイトの情報にアクセスできます。この章では、ネットワークで世界と接続する方法について説明します。

無線ネットワークへの接続

お使いのコンピューターには、以下の無線デバイスが1つ以上内蔵されている場合があります。

- 無線 LAN デバイス：コンピューターを無線ローカルエリアネットワーク（一般に、無線ネットワーク、無線 LAN、WLAN と呼ばれます）に接続します。これらの接続は通常、会社の事務所、自宅、および公共の場所（空港、レストラン、コーヒーショップ、ホテル、大学など）で行われます。お使いのコンピューターの無線 LAN デバイスは、無線ルーターまたは無線アクセスポイントと通信します。
- Bluetooth®デバイス：他の Bluetooth 対応デバイス（コンピューター、タブレット、電話機、プリンター、ヘッドセット、スピーカー、カメラなど）に接続するためのパーソナルエリアネットワーク（PAN）を確立します。PAN では、それぞれのデバイスが他のデバイスと直接通信するため、デバイス間の距離を比較的近くする必要があります（通常は約 10m 以内）。


オペレーティングシステムの制御機能

オペレーティングシステムの制御機能である[ネットワークと共有センター]では、接続またはネットワークのセットアップ、ネットワークへの接続、およびネットワークの問題の診断と修復が行えます。

オペレーティングシステムの制御機能を使用するには、タスクバーのネットワークステータスアイコンを右クリックし、[ネットワークとインターネットの設定]を選択します。

無線 LAN への接続


この手順で無線 LAN に接続するには、まずインターネットアクセスをセットアップする必要があります。


 **注記：** 自宅でインターネットアクセスをセットアップするには、インターネットサービスプロバイダー（ISP）のアカウントを設定する必要があります。インターネットサービスの申し込みおよびモデムの購入については、利用する ISP に問い合わせてください。ほとんどの ISP が、モデムのセットアップ、無線ルーターをモデムに接続するためのネットワークケーブルの取り付け、インターネットサービスのテストなどの作業に関するサポートを提供しています。

1. 無線 LAN デバイスがオンになっていることを確認します。

2. タスクバーでネットワークステータスアイコンを選択して、[Quick Settings] (クイック設定) メニューを開きます。ワイヤレスアイコンの横にある矢印を選択し、利用可能なネットワークのどれかに接続します。

無線 LAN がセキュリティ設定済みの無線 LAN である場合は、セキュリティコードの入力を求めるメッセージが表示されます。コードを入力し、[次へ]を選択して接続を完了します。


 **注記：**無線 LAN が一覧に表示されない場合は、無線ルーターまたはアクセスポイントの範囲外にいる可能性があります。

 **注記：**接続したい無線 LAN が表示されない場合は、以下の操作を行います。

1. タスクバーのネットワークステータスアイコンを右クリックし、[ネットワークとインターネットの設定]を選択します。
2. [Wi-Fi]→[利用できるネットワークの表示]の順に選択します。
3. 利用可能なネットワークのどれかに接続します。

3. 画面の説明に沿って操作し、接続を完了します。

接続完了後、タスクバーの右端にあるネットワークステータスアイコンをクリックすると、接続の名前およびステータスを確認できます。

 **注記：**動作範囲 (無線信号が届く範囲) は、無線 LAN の実装、ルーターの製造元、および壁や床などの建造物やその他の電子機器からの干渉に応じて異なります。

Bluetooth 無線デバイスの使用 (一部の製品のみ)

Bluetooth デバイスによって近距離の無線通信が可能になり、以下のような電子機器の通信手段を従来の物理的なケーブル接続から無線通信に変更できるようになりました。


- コンピューター (デスクトップ、ノートブック、タブレット)
- 電話機 (携帯、コードレス、スマートフォン)
- イメージングデバイス (プリンター、カメラ)
- オーディオデバイス (ヘッドセット、スピーカー)
- 外付けキーボード


Bluetooth デバイスの接続

Bluetooth デバイスを使用する前に、Bluetooth 接続を確立する必要があります。

1. タスクバーで[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「bluetooth」と入力して、[Bluetooth とその他のデバイスの設定]を選択します。
2. [Bluetooth]が有効になっていない場合は有効にします。
3. [デバイスを追加する]を選択し、[デバイスを追加する]ダイアログボックスで、[Bluetooth]を選択します。

4. お使いのデバイスを一覧から選択し、画面の説明に沿って操作します。

 **注記** : Bluetooth デバイスの検証が必要な場合は、ペアリングコードが表示されます。追加中の Bluetooth デバイスで画面の説明に沿って操作し、デバイスに表示されているコードがペアリングコードと一致することを確認します。詳しくは、当該デバイスに付属の説明書等を参照してください。

 **注記** : お使いのデバイスが一覧に表示されない場合は、そのデバイスで Bluetooth がオンになっていることを確認します。デバイスによっては、追加の要件がある場合があります。デバイスに付属の説明書を参照してください。

7 エンターテインメント機能を楽しむ

お使いのコンピューターをエンターテインメントのハブとして使用して、カメラを使ったソーシャルネットワーキングを行ったり、音楽の再生や管理をしたり、映画のダウンロードや視聴を行ったりできます。パワフルなエンターテインメントセンターにするには、モニター、プロジェクター、テレビ、スピーカー、およびヘッドフォンなどの外付けデバイスを接続します。


カメラの使用

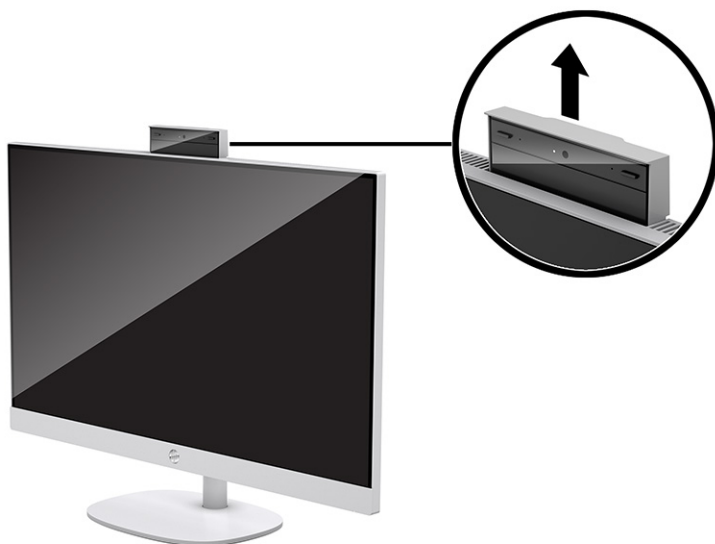
お使いのコンピューターには1つまたは複数のカメラがあり、仕事や遊びで他のユーザーとやり取りできます。カメラは、前面カメラ、背面カメラ、またはポップアップカメラです。

お使いの製品に備わっているカメラを確認するには、[7ページの「コンピューターの機能」](#)を参照してください。

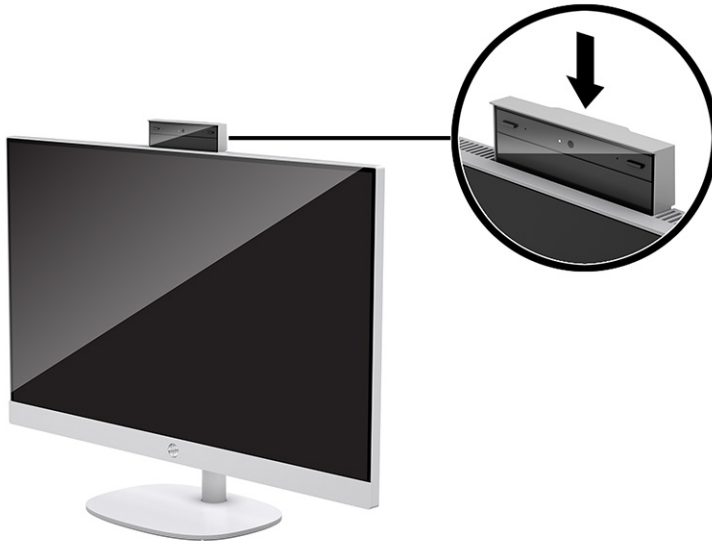
ほとんどのカメラで、ビデオチャットを利用したり、動画を録画したり、静止画像を撮影したりできます。一部の製品では、HD (High-Definition) 機能、ゲーム用アプリ、または[Windows Hello]などの顔認識ソフトウェアを利用できます。[Windows Hello]の使用について詳しくは、[37ページの「コンピューターと情報の保護」](#)を参照してください。

カメラを取り出すには、カメラモジュールを一番上まで引き上げます。

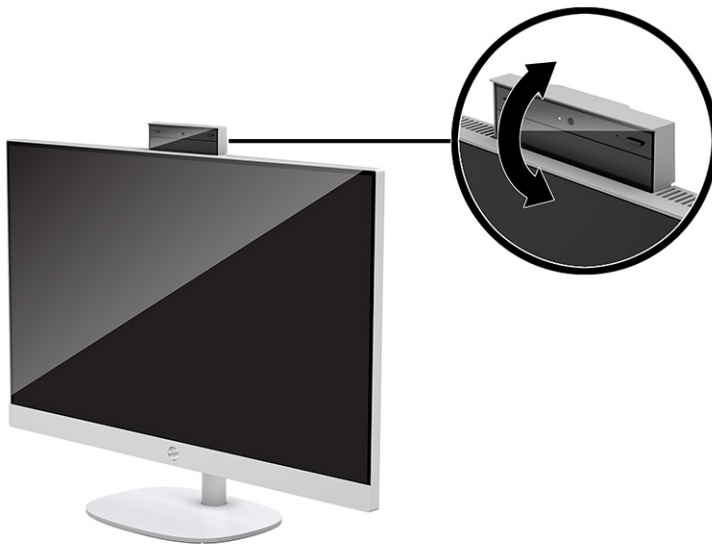
 **重要：**カメラモジュールの部分をつかんでコンピューターを持ち上げることはしないでください。カメラやマイクを使用するときは、カメラモジュールが上がっていることを確認してください。




カメラを使用していないときは、カメラを押し下げて格納します。



カメラの角度を調整するには、カメラの傾斜角度調整用レバーを上下に軽く動かします。



カメラを使用するには、タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「カメラ」と入力して、アプリケーションの一覧から**[カメラ]**を選択します。

 **注記**：初めてカメラアプリを選択する場合、カメラが正確な位置情報にアクセスできるかどうかを選択する必要があります。

オーディオの使用

音楽のダウンロードや再生、Web 上のオーディオコンテンツ（ラジオなど）のストリーミング、オーディオの録音、オーディオとビデオの組み合わせによるマルチメディアの作成などが可能です。コンピューターで音楽 CD を再生したり（一部の製品）、外付けオプティカルドライブを接続して CD を

再生したりできます。オーディオを聴く楽しみを広げるには、スピーカーやヘッドフォンなどの外付けオーディオデバイスを接続します。

ヘッドセットの接続

マイク付きのヘッドフォンは「ヘッドセット」と呼ばれます。有線のヘッドセットは、コンピューターのオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コンボコネクタに接続できます。

- ⚠ **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このドキュメントを表示するには、以下の操作を行います。

- タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。

無線ヘッドセットをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

ヘッドフォンの接続

有線のヘッドフォンは、コンピューターのオーディオ出力（ヘッドフォン）/オーディオ入力（マイク）コンボコネクタに接続できます。

- ⚠ **警告！** 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量設定を下げてからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。安全に関する情報については、『規定、安全、および環境に関するご注意』を参照してください。

このドキュメントを表示するには、以下の操作を行います。

- タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「HP Documentation」と入力して[HP Documentation]を選択します。

無線のヘッドフォンをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

スピーカーの接続

無線スピーカーをコンピューターに接続することができます。デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。スピーカーを接続する前に、音量設定を下げます。

サウンド設定の使用

サウンド設定を使用して、システム音量の調整、システムサウンドの変更、またはオーディオデバイスの管理を行います。

サウンド設定

サウンド設定を表示または変更するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「コントロール パネル」と入力して[コントロール パネル]を選択します。
2. [ハードウェアとサウンド]→[サウンド]の順に選択します。

オーディオの設定

お使いのコンピューターには、Bang & Olufsen (B&O) などによる高度なサウンドシステムが搭載されている場合があります。そのため、お使いのサウンドシステム専用のオーディオコントロールパネルで制御可能な、高度なオーディオ機能がお使いのコンピューターに組み込まれていることがあります。


オーディオコントロールパネルを使用して、オーディオの設定を表示および調整します。

- タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「オーディオ コントロール」と入力してシステムのオーディオコントロールパネルを選択します。

動画の視聴

お使いのコンピューターはパワフルなビデオ デバイスであり、お気に入りの Web サイトの動画のストリーミングを視聴したり、動画や映画をダウンロードしてネットワークに接続していないときにコンピューター上で視聴したりできます。

コンピューターのビデオ ポートのどれかに外付けモニター、プロジェクター、またはテレビを接続することで、視聴の楽しみが広がります。


-  **重要** : 外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいポートに接続されていることを確認してください。デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

DisplayPort™ など、USB Type-C 機能の使用については、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探してください。

データ転送の使用

お使いのコンピューターはパワフルなエンターテインメント デバイスであり、USB デバイスから写真、動画、および映画を転送してコンピューターで表示できます。

コンピューターの USB Type-C ポートに、携帯電話、カメラ、活動量計、スマートウォッチなどの USB デバイスを接続してコンピューターにファイルを転送することで、活用方法や範囲が広がります。

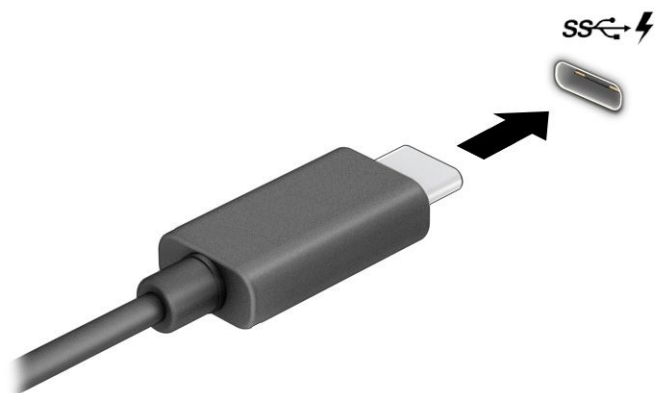
-  **重要** : 外付けデバイスが、正しいケーブルを使用してコンピューター上の正しいポートに接続されていることを確認してください。デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

USB Type-C 機能の使用については、<http://www.hp.com/support> にアクセスし、説明に沿ってお使いの製品を探してください。

USB Type-C ポートへのデバイスの接続 (一部の製品のみ)

USB Type-C デバイスをコンピューターに接続するには、別売の USB Type-C ケーブルが必要です。

1. USB Type-C ケーブルの一方の端をコンピューターの USB Type-C ポートに接続します。



2. ケーブルのもう一方の端を外付けデバイスに接続します。

8 画面の操作


お使いのコンピューターのモデルに応じて、1つまたは複数の方法でコンピューター画面を操作できます。

- コンピューター画面で直接タッチ ジェスチャを使用する。
- 付属の USB キーボードおよび USB マウスを使用する。
- スクリーン キーボードを使用する。
- ポイントスティックを使用する。

タッチ ジェスチャの使用 (一部の製品のみ)


設定、ボタンの構成、クリック速度、およびポインター オプションを変更することで、タッチ ジェスチャをカスタマイズできます。


タスクバーの検索ボックスで、「コントロール」と入力し、[コントロール パネル]を選択します。[ハードウェアとサウンド]を選択します。[デバイスとプリンター]で[マウス]を選択します。


 **注記:** アプリケーションによっては、一部のタッチ ジェスチャに対応していない場合があります。

キーボードおよびマウスの使用

キーボードおよびマウスを使用すると、入力、項目の選択、スクロールができ、タッチ ジェスチャを使用する場合と同じ機能を実行できます。キーボードでは、操作キーおよびホットキーを使って特定の機能を実行できます。

 **ヒント:** キーボードの Windows キーを使用すると、開いているアプリや Windows デスクトップから、スタート画面にすばやく戻ることができます。ボタンまたはキーをもう一度押すと、前の画面に戻ります。

 **ヒント:** [Copilot in Windows]には、Windows 11 が必要です。一部の機能には、ニューラル プロセッシング ユニットが必要です。機能の提供時期および可用性は、市場およびデバイスによって異なります。Copilot 機能を使用するには、Microsoft のアカウントが必要です。Copilot 機能を使用できない場合に Copilot キーを押すと、Bing 検索エンジンが開きます。<http://aka.ms/WindowsAIFeatures> を参照してください。

 **注記:** 国または地域によっては、キーボードのキーおよび機能がこの項目の説明と異なる場合があります。

操作キーまたはホットキーの使用

特定のキーやキーの組み合わせを使用して、さまざまな方法ですばやく情報にアクセスしたり、機能を実行したりできます。

- **操作キー**は、割り当てられている機能を実行します。キーボード上部にある操作キーのアイコンは、各キーに割り当てられている機能を表します。

操作キーを使用するには、そのキーを押したままにします。

- ホットキーは、fn キーとその他のキーの組み合わせです。

ホットキーを使用するには、fn キーを短く押し、次にホットキーの組み合わせの 2 番目のキーを短く押します。

操作キー

キーボードのモデルによっては、次の表に記載されているキーボードのキーがサポートされている場合があります。

表 8-1 操作キー




アイコン	説明
	「Windows 10 でヘルプを表示する方法」の Web ページを表示します。
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に下がります。
	このキーを押したままにすると、画面輝度が一定の割合で徐々に上がります。
	システムに接続されているディスプレイ間で画面を切り替えます。たとえば、コンピューターに外付けモニターを接続している場合は、このキーを繰り返し押すと、コンピューター本体のディスプレイ、外付けモニターのディスプレイ、コンピューター本体と外付けモニターの両方のディスプレイのどれかに表示画面が切り替わります。
	キーボードのバックライトのオン/オフを切り替えます。一部の製品では、キーボードのバックライトの輝度を調整できます。キーを繰り返し押すと、輝度を「高」(コンピューターの初回起動時)、「低」、「オフ」の順に調整できます。キーボードのバックライト設定を調整した後は、コンピューターの電源を入れるたびにバックライトが以前の設定に戻ります。操作しない状態が 30 秒続くと、キーボードのバックライトはオフになります。キーボードのバックライトを再びオンにするには、任意のキーを押します。バッテリー電源を節約するには、この機能をオフにします。
	オーディオ CD の前のトラック、または DVD やブルーレイディスク (BD) の前のチャプターを再生します。
	オーディオ CD、DVD やブルーレイディスク (BD) のオーディオまたは動画の再生を開始、一時停止、または再開します。
	オーディオ CD の次のトラック、または DVD やブルーレイディスク (BD) の次のチャプターを再生します。
	CD、DVD やブルーレイディスク (BD) のオーディオまたは動画の再生を停止します。
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に下がります。
	このキーを押したままにすると、スピーカーの音量が一定の割合で徐々に上がります。
	スピーカーの音をミュート (消音) したり元に戻したりします。

表 8-1 操作キー (続き)

アイコン	説明
	無線機能をオンまたはオフにします。 注記: 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります。
	機内モードおよび無線機能のオン/オフを切り替えます。 注記: 機内モード/無線キーは無線ボタンとも言います。 注記: 無線接続を確立するには、事前に無線ネットワークがセットアップされている必要があります。

9 電源の管理

この章で説明されている一部の電源管理機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

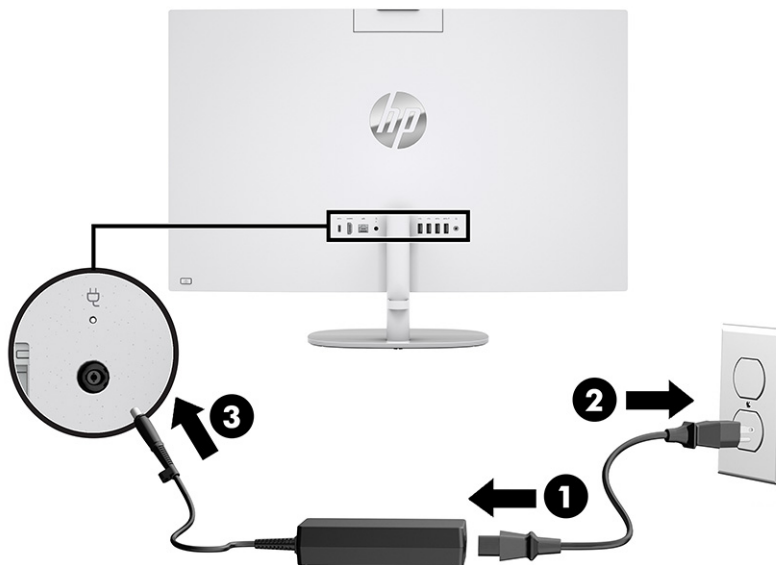
電源の接続および切断

コンピューターの電源を接続するか切断するには、以下の手順に従います。

電源の接続

以下の手順に従って電源ケーブルをコンピューターに接続します。

1. 電源コードの一方の端を外部電源アダプターに差し込みます (1)。
2. 電源コードの反対側の端をアース (接地) された電源コンセントに接続します (2)。
3. 外部電源アダプターをコンピューターに接続します (3)。



4. コンピューターの電源ボタンを押してコンピューターの電源を入れます。

電源の切断



以下の手順に従ってコンピューターから電源ケーブルを取り外します。

1. オプティカルディスクやUSBフラッシュドライブなどのすべてのリムーバブルメディアをコンピューターから取り出します。
2. オペレーティングシステムを適切な手順でシャットダウンしてコンピューターの電源を切ったから、外付けデバイスの電源もすべて切ります。

- 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

スリープおよび休止状態の使用

Windows には、スリープと休止状態の 2 つの省電力設定があります。

-  **重要**：スリープ状態のコンピューターには、いくつかの脆弱性が存在することがよく知られています。お使いのコンピューターのデータへの不正アクセスを防ぐため、データが暗号化されていたとしても、コンピューターから物理的に離れる場合は、スリープではなく必ず休止状態にすることをおすすめします。特に、コンピューターを持ち運ぶ場合にこの操作は重要です。
-  **重要**：オーディオおよびビデオの劣化、再生機能の損失、または情報の損失を防ぐため、ディスクや外付けメディアカードの読み取りまたは書き込み中にスリープを開始しないでください。
 - スリープ：スリープ状態は、操作しない状態が一定時間続いた場合に自動的に開始されます。作業中のデータがメモリに保存されるため、非常にすばやく作業を再開できます。スリープは手動で開始することもできます。詳しくは、[28 ページの「スリープの開始および終了」](#)を参照してください。
 - 休止状態：休止状態は、バッテリーが完全なローバッテリー状態になった場合、またはコンピューターのスリープ状態が長時間続いた場合に自動的に開始されます。休止状態では、作業中のデータは休止状態ファイルに保存され、コンピューターの電源が切れます。休止状態は手動で開始することもできます。詳しくは、[28 ページの「休止状態の開始および終了 \(一部の製品のみ\)」](#)を参照してください。

スリープの開始および終了


スリープ状態を開始するには、いくつかの方法で開始できます。

- [スタート]ボタン→[電源]アイコン→[スリープ]の順に選択します。
- スリープのホットキー (例：fn + f1 キーまたは fn + f12 キー) を押します (一部の製品のみ)。
- 電源ボタンを短く押します (一部の製品のみ)。

スリープ状態を終了するには、以下のどれかの操作を行います。

- 電源ボタンを短く押します。
- キーボードのキーを押します (一部の製品のみ)。
- タッチパッドをタップします (一部の製品のみ)。
- タッチスクリーンをダブルタップします (一部の製品のみ)。

コンピューターがスリープを終了すると、作業していた画面に戻ります。

-  **注記**：スリープを終了するときにパスワードが必要となるように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。

休止状態の開始および終了 (一部の製品のみ)

電源およびスリープの設定を使用すると、ユーザーが休止状態を開始できるようにしたり、その他の電源設定およびタイムアウトを変更したりできます。


1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、「電源」と入力して、[電源プランの選択]を選択します。
2. 左側の枠内で、[電源ボタンの動作を選択する]（製品によって表記が異なる場合があります）を選択します。
3. お使いの製品によって、以下のどれかの方法でバッテリー駆動時または外部電源接続時の休止状態を有効にできます。
 - 電源ボタン：[電源とスリープボタンおよびカバーの設定]（製品によって表記が異なる場合があります）の[電源ボタンを押したときの動作]で、[休止状態]を選択します。
 - スリープボタン（一部の製品のみ）：[電源とスリープボタンおよびカバーの設定]（製品によって表記が異なる場合があります）の[スリープボタンを押したときの動作]で、[休止状態]を選択します。
 - カバー（一部の製品のみ）：[電源とスリープボタンおよびカバーの設定]（製品によって表記が異なる場合があります）の[カバーを閉じたときの動作]で、[休止状態]を選択します。
 - [電源]メニュー：[現在利用可能ではない設定を変更します]を選択してから、[シャットダウン設定]で[休止状態]のチェックボックスにチェックを入れます。

[スタート]ボタンを選択して、[電源]メニューを表示します。

4. [変更の保存]を選択します。


休止状態を開始するには、手順3で有効にした方法を使用します。

休止状態を終了するには、電源ボタンを短く押します。

 **注記：**休止状態を終了するときにパスワードが必要となるように設定した場合は、作業を中断した時点の画面に戻る前に Windows パスワードを入力する必要があります。


コンピューターのシャットダウン

[シャットダウン]コマンドを使用すると、オペレーティングシステムを含む、開いているすべてのプログラムが終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源が切れます。

 **重要：**コンピューターをシャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。必ず作業中のデータを保存してからコンピューターをシャットダウンしてください。

長期間コンピューターを使用せず、外部電源にも接続しない場合は、コンピューターをシャットダウンしてください。

Windows の[シャットダウン]コマンドの使用をおすすめします。

 **注記：**コンピューターがスリープまたは休止状態の場合は、まず電源ボタンを短く押してスリープまたは休止状態を終了してください。

1. 作業中のデータを保存して、開いているすべてのプログラムを閉じます。
2. [スタート]ボタン→[電源]アイコン→[シャットダウン]の順に選択します。

コンピューターが応答しなくなり、上記のシャットダウン手順を使用できない場合は、以下の緊急手順を記載されている順に試みてください。

- **ctrl + alt + delete** キーを押してから、**[電源]アイコン→[シャットダウン]**の順に選択します。
- 電源ボタンを 10 秒程度押したままにします。
- ユーザーによる交換が可能なバッテリー（一部の製品のみ）を搭載したコンピューターの場合は、コンピューターを外部電源から切断してから、バッテリーを取り外します。

10 コンピューターのメンテナンス


定期的なメンテナンスを行うことで、コンピューターを最適な状態に保ちます。この章では、[ディスクデフラグ]や[ディスククリーンアップ]などのツールを使用する方法について説明します。また、プログラムおよびドライバーの更新方法、コンピューターの清掃手順、およびコンピューターの持ち運び（または送付）に関する情報も提供します。

パフォーマンスの向上

[ディスクデフラグ]や[ディスククリーンアップ]などのツールを使用して定期的なメンテナンス作業を実行することにより、コンピューターのパフォーマンスを向上させることができます。

[ディスクデフラグ]の使用

少なくとも1か月に1度、[ディスクデフラグ]を使用してハードディスクドライブのデフラグを行うことをおすすめします。

 **注記**：SSD (Solid State Drive) では、[ディスクデフラグ]を実行する必要はありません。

[ディスクデフラグ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターを外部電源に接続します。
2. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「デフラグ」と入力して、[ドライブのデフラグと最適化]を選択します。
3. 画面の説明に沿って操作します。

詳しくは、[ディスクデフラグ]ソフトウェアのヘルプを参照してください。

[ディスククリーンアップ]の使用

[ディスククリーンアップ]を使用すると、ハードディスクドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、より効率よく作業を実行できるようになります。

[ディスククリーンアップ]を実行するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「ディスク」と入力して、[ディスククリーンアップ]を選択します。
2. 画面の説明に沿って操作します。


[HP 3D DriveGuard]の使用 (一部の製品のみ)


[HP 3D DriveGuard]は、以下のどちらかの場合にドライブを一時停止し、データ要求を中止することによって、ハードドライブを保護するシステムです。

- バッテリー電源で動作しているときにコンピューターを落下させた場合。

- バッテリー電源で動作しているときにディスプレイを閉じた状態でコンピューターを移動した場合。

このような事態が起こると、[HP 3D DriveGuard]によって、短時間でハードドライブが通常の動作に戻ります。

 **注記：**内蔵ハードドライブのみが[HP 3D DriveGuard]によって保護されます。別売のドッキングデバイスに取り付けられているハードドライブや USB ポートに接続されているハードドライブは、[HP 3D DriveGuard]では保護されません。

 **注記：**SSD (Solid State Drive) には駆動部品がないため、SSD に[HP 3D DriveGuard]は必要ありません。

[HP 3D DriveGuard]の状態の確認

コンピューターのハードドライブランプの色が変化することによって、メインハードドライブベイ、セカンダリハードドライブベイ (一部の製品のみ) のディスクドライブのどちらか、または両方が停止していることを示します。

プログラムおよびドライバーの更新

プログラムおよびドライバーを定期的に更新することをおすすめします。更新によって問題が解決し、コンピューターで新しい機能やオプションを使用できるようになります。たとえば、古いグラフィックスコンポーネントは最新のゲームソフトウェアで正しく動作しない場合があります。最新のドライバーがないと、お手持ちの装置を最大限に活用できません。

プログラムとドライバーの両方の更新

プログラムとドライバーの両方を更新するには、以下の操作を行います。

1. 以下の操作のどちらかを行います。
 - タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリを選択します。
 - タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。
2. **[マイ コンピューター]**で、**[更新]**を選択します。**[ソフトウェアとドライバー]**ウィンドウが開き、Windows の更新プログラムのチェックが行われます。
3. 画面の説明に沿って操作します。

プログラムのみの更新


プログラムのみを更新するには、以下の操作を実行します。

1. **[スタート]**→**[Microsoft Store]**の順に選択します。
2. 右上のプロファイル画像の横にある三点リーダーを選択し、**[ダウンロード]**を選択します。
3. **[ダウンロード]**ページで、**[更新プログラムの入手]**を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ドライバーのみの更新

ドライバーのみを更新するには、以下の操作を行います。

1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「Windows Update の設定」と入力して、[Windows Update の設定]を選択します。
2. [更新プログラムのチェック]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

 **注記** : Windows が新しいドライバーを見つけられない場合は、デバイスの製造元の Web サイトを参照し、その指示に従ってください。

コンピューターの清掃

お使いのデバイスが最適な状態で動作し続けるようにするために、コンピューターを定期的に清掃することで汚れやごみを取り除いてください。コンピューターの外面を安全に清掃するには、以下の情報を参照してください。

[HP Easy Clean]の有効化 (一部の製品のみ)

[HP Easy Clean]を使用すると、コンピューターの表面を除菌シートで清掃するときに、誤って入力されてしまうことを防げます。このソフトウェアは、キーボード、タッチスクリーン、タッチ패드などのデバイスを、コンピューターの表面を清掃している間、あらかじめ設定した時間だけ無効にします。


1. [HP Easy Clean]は、以下のどれかの方法で起動します。
 - [スタート]メニューを選択し、[HP Easy Clean]を選択します。
 - タスクバーの[HP Easy Clean]アイコンを選択します。
 - [スタート]を選択し、[HP Easy Clean]タイルを選択します。
2. デバイスが短期間無効になるので、[33 ページの「コンピューターからの汚れやごみの除去」](#)を参照し、お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を清掃するための推奨される手順を確認してください。汚れやごみを取り除いた後、消毒液で表面を清掃することもできます。有害な細菌やウイルスが蔓延しないようにするためのガイドラインについて詳しくは、[34 ページの「消毒液を使用したコンピューターの清掃」](#)を参照してください。

コンピューターからの汚れやごみの除去


以下に、お使いのコンピューターの汚れやごみを取り除くための推奨される手順を示します。

木製部材を使用しているコンピューターの場合は、[35 ページの「木製部材のお手入れ \(一部の製品のみ\)」](#)を参照してください。


1. 表面の清掃や消毒を行う際には、使い捨てのゴム手袋 (または、ゴムアレルギーがある場合はニトリル手袋) を着用してください。
2. お使いのデバイスの電源をオフにし、他の接続されている外付け機器とともにコンセントを抜きます。ワイヤレス キーボードなどの機器から、取り付けられたバッテリーを外します。

 **注意** : 感電や部品の損傷を防ぐため、製品の電源が入っているときや接続されているときには絶対に清掃しないでください。

3. マイクロファイバーの布を水で湿らせます。布はあまり濡らさず、軽く湿らせた状態で使用してください。

 **重要** : 表面を傷付けないようにするために、布、タオル、ペーパータオルの使用を避けてください。

4. 湿らせた布で、製品の外面をそっと拭きます。

 **重要**：液体が製品内に入らないようご注意ください。どの開口部からも湿気が入り込まないようにしてください。お使いの HP 製品の内部に液体が入り込んだ場合、製品の損傷の原因となる可能性があります。製品に洗浄液を直接吹き付けしないでください。エアゾールスプレー、溶剤、研磨剤、または表面を傷付ける過酸化水素または漂白剤を含む洗浄液を使用しないでください。

5. ディスプレイから清掃を始めます(該当する場合)。1方向に慎重に拭き、ディスプレイの上部から下部に移動します。最後に電源コード、キーボードケーブル、USB ケーブルなどのケーブル類を拭いて終了します。
6. 掃除した後で、デバイスの電源をオンにする前に、表面を完全に自然乾燥させます。
7. 清掃後は、その都度手袋を破棄してください。手袋を取り外したら、すぐに手を洗ってください。

お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を清掃して有害な細菌やウイルスが蔓延しないようにするための推奨される手順については、[34 ページの「消毒液を使用したコンピューターの清掃」](#)を参照してください。


消毒液を使用したコンピューターの清掃

世界保健機関 (WHO) では、ウイルス性呼吸器疾患および有害な細菌の蔓延を防止するための最良の方法として、表面の清掃の後に消毒を行うことを推奨しています。


[33 ページの「コンピューターからの汚れやごみの除去」](#)、[35 ページの「木製部材のお手入れ \(一部の製品のみ\)」](#)、またはその両方の手順を使用してコンピューターの外面を清掃した後に、消毒液で外面を清掃することもできます。HP のクリーニングガイドラインで取り上げられている消毒薬は、イソプロピルアルコール 70%、水 30% のアルコール溶液です。この溶液は、消毒用アルコールとも呼ばれ、ほとんどの店舗で販売されています。イソプロピルアルコールは保管および使用上の注意を守ってお使いください。


お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を消毒するときには、以下の操作を行います。

1. 表面の清掃や消毒を行う際には、使い捨てのゴム手袋 (または、ゴムアレルギーがある場合はニトリル手袋) を着用してください。
2. お使いのデバイスの電源をオフにし、他の接続されている外付け機器とともにコンセントを抜きます。ワイヤレスキーボードなどの機器から、取り付けられたバッテリーを外します。


 **注意**：感電や部品の損傷を防ぐため、製品の電源が入っているときや接続されているときには絶対に清掃しないでください。

3. 70% のイソプロピルアルコールと 30% の水の混合液で、マイクロファイバー布を湿らせます。布はあまり濡らさず、軽く湿らせた状態で使用してください。

 **注意**：漂白剤、過酸化物質 (過酸化水素を含む)、アセトン、アンモニア、エチルアルコール、塩化メチレン、またはガソリン、シンナー、ベンゼン、トルエンなどの石油系成分を使用した化学製品またはこれらの成分を含む溶液は、スプレータイプのクリーナーを含めて、一切使用しないでください。

 **重要**：表面を傷つけないようにするために、布、タオル、ペーパータオルの使用を避けてください。

4. 湿らせた布で、製品の外面をそっと拭きます。

 **重要**：液体が製品内に入らないようご注意ください。どの開口部からも湿気が入り込まないようにしてください。お使いの HP 製品の内部に液体が入り込んだ場合、製品の損傷の原因となる可能性があります。製品に洗浄液を直接吹き付けしないでください。エアゾールスプレー、溶剤、研磨剤、または表面を傷付ける過酸化水素または漂白剤を含む洗浄液を使用しないでください。

5. ディスプレイから清掃を始めます(該当する場合)。1方向に慎重に拭き、ディスプレイの上部から下部に移動します。最後に電源コード、キーボードケーブル、USB ケーブルなどのケーブル類を拭いて終了します。
6. 掃除した後で、デバイスの電源をオンにする前に、表面を完全に自然乾燥させます。
7. 清掃後は、その都度手袋を破棄してください。手袋を取り外したら、すぐに手を洗ってください。

木製部材のお手入れ (一部の製品のみ)

一部の製品には、高品質の木製部材が使われています。すべての天然木材製品と同様に、製品のライフサイクルを通して最適な状態を保つためには、適切なお手入れが必要です。天然木材の性質上、製品ごとに木目のパターンが異なったり、わずかな色むらがあったりする場合がありますが、これは製品不良ではありません。

- 木製部材は、乾いた静電気防止マイクロファイバークロスまたはセーム革で清掃してください。
- アンモニア、塩化メチレン、アセトン、テレピン、またはその他の石油系溶剤などの物質を含む清掃用製品は避けてください。
- 木製部材を日光や湿気に長期間さらさないでください。
- 木製部材が濡れた場合には、糸くずの出ない吸水性のある柔らかい布を軽く当てて乾かしてください。
- 木製部材への色移りや変色の原因となる可能性があるものを接触させないでください。
- 木製部材に傷を付ける可能性がある鋭利なものやざらざらした面に接触させないでください。


お使いのコンピューターの頻繁に触れる面を清掃するための推奨される手順については、[33 ページの「コンピューターからの汚れやごみの除去」](#)を参照してください。汚れやごみを取り除いた後、消毒液で表面を清掃することもできます。有害な細菌やウイルスが蔓延しないようするための衛生ガイドラインについて詳しくは、[34 ページの「消毒液を使用したコンピューターの清掃」](#)を参照してください。

コンピューターの持ち運びまたは送付 (一部の製品のみ)


コンピューターを持ち運んだり発送したりする必要がある場合は、装置を安全に保持するために以下の点に注意してください。

- お使いのコンピューターを持ち運んだり荷物として送ったりする場合は、以下の手順で準備を行います。
 - 外付けドライブ等に情報をバックアップします。
 - すべてのディスクおよびすべての外付けメディアカード類を取り外します。
 - すべての外付けデバイスを、必要に応じてそれぞれの電源を切ってから取り外します。

- コンピューターをシャットダウンします。
- 情報のバックアップを取ります。バックアップはコンピューターとは別に保管します。
- 飛行機に乗る場合などは、コンピューターを手荷物として持ち運び、他の荷物と一緒に預けないでください。


 **重要：**ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港のベルトコンベアなど機内持ち込み手荷物をチェックするセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使用してチェックを行うため、ドライブには影響しません。

- 機内でコンピューターを使用する場合は、機内のアナウンスを聞いて、コンピューターを使用可能な時間を確認してください。機内でのコンピューターの使用を許可するかどうかは航空会社の判断に委ねられます。
- コンピューターまたはドライブを荷物として送る場合は、緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ-取り扱い注意」と明記してください。
- 特定の環境において、無線デバイスの使用が制限されることがあります。たとえば、航空機内、病院内、爆発物付近、および危険区域内です。コンピューターの無線デバイスの使用に適用される規定が不明な場合は、コンピューターの電源を入れる前に、使用可能かどうかを確認して許可を得てください。
- コンピューターを持って国外に移動する場合は、以下のことを行ってください。
 - 行き先の国または地域のコンピューターに関する通関手続きを確認してください。
 - 滞在する国または地域に適応した電源コードを、滞在する国または地域の HP 製品販売店で購入してください。電圧、周波数、およびプラグの構成は地域によって異なります。

 **警告！**感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、コンピューターを外部電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバーターは使用しないでください。

11 コンピューターと情報の保護

コンピューターのセキュリティは、情報の機密性、整合性、および可用性を保つために重要です。Windows オペレーティングシステム、HP アプリケーション、セットアップユーティリティ (BIOS)、およびその他の他社製ソフトウェアの標準のセキュリティ ソリューションによって、コンピューターウイルスやワームおよびその他の種類の悪質なコードなどのさまざまなリスクからお使いのコンピューターを保護するようにしてください。

 **注記:** この章に記載されている一部のセキュリティ機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。


パスワードの使用

パスワードとは、お使いのコンピューターの情報を保護するため、およびオンラインでの情報のやりとりを保護するために選択する文字列です。いくつかの種類のパワードを設定できます。たとえば、コンピューターを初めてセットアップするときに、コンピューターを保護するためにユーザーパスワードを作成するよう求められます。追加のパスワードは、Windows、およびお使いのコンピューターにプリインストールされている HP セットアップユーティリティ (BIOS) で設定できます。

セットアップユーティリティ (BIOS) の機能および Windows のセキュリティ機能に、同じパスワードを使用することもできます。

パスワードを作成して保存するには、以下の点に注意してください。

- コンピューターがロックされないように、パスワードはすべて書き留め、コンピューターから離れた安全な場所に保管しておきます。パスワードをコンピューター上のファイルに保存しないでください。
- パスワードを作成するときは、プログラムの要件に従ってください。
- 少なくとも 3 か月に一度の割合でパスワードを変更すると安全性がより高まります。
- パスワードは長く、文字、句読点、記号、数字が組み合わされていることが理想です。
- コンピューターを修理などのためにサポートあてに送付する場合は、ファイルのバックアップ、機密性の高いファイルの削除、およびすべてのパスワード設定の削除を事前に行ってください。

 **注記:** スクリーンセーバーのパスワードなど、Windows のパスワードに関する詳しい情報を表示するには、以下の操作のどちらかを行います。

- タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリを選択します。
- タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。

Windows でのパスワードの設定

Windows パスワードは、不正なアクセスからコンピューターを保護するために役立ちます。

表 11-1 Windows のパスワードの種類とそれぞれの機能

パスワード	機能
ユーザーパスワード	Windows ユーザー アカウントへのアクセスを保護します。
管理者パスワード	管理者レベルのデータへのアクセスを保護します。 注記: このパスワードは、セットアップユーティリティ (BIOS) のデータへのアクセスには使用できません。


セットアップユーティリティ (BIOS) パスワードの設定

BIOS パスワードは、お使いのコンピューターのセキュリティを強化するために使用されます。

表 11-2 BIOS のパスワードの種類とそれぞれの機能


パスワード	機能
Administrator password (管理者パスワード)	<ul style="list-style-type: none"> 設定している場合、セットアップユーティリティ (BIOS) にアクセスするたびにこのパスワードを入力する必要があります。 Administrator password を忘れた場合は、セットアップユーティリティ (BIOS) にアクセスできません。
Power-on password (電源投入時パスワード)	<ul style="list-style-type: none"> 設定した場合、コンピューターの電源投入時または再起動時には必ずこのパスワードを入力する必要があります。 設定した Power-on password を忘れると、コンピューターの電源を入れることも、再起動もできなくなります。

セットアップユーティリティ (BIOS) で Administrator password または Power-on password を設定、変更、または削除するには、以下の操作を行います。

 **重要:** セットアップユーティリティ (BIOS) で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピューターが正しく動作しなくなる可能性があります。

- 以下の操作を行って、セットアップユーティリティ (BIOS) を開始します。
 - キーボードが取り付けられているコンピューターまたはタブレットの場合は、コンピューターの電源を入れるか再起動してすぐに **esc** キーを押し、次に **f10** キーを押します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレットの場合：
 - タブレットの電源を入れるか再起動してすぐに以下のボタンのどちらかを押したままにします。
 - 音量上げ
 - 音量下げ
 - Windows
 - [f10]** をタップします。
- [Security]** (セキュリティ) を選択し、画面の説明に沿って操作します。

変更を保存するには、[Exit] (終了) → [Save Changes and Exit] (変更を保存して終了) → [Yes] (はい) の順に選択します。

 **注記**：矢印キーを使用して選択項目を強調表示している場合は、enter キーを押す必要があります。


変更、保存した内容は、次回コンピューターを再起動したときに有効になります。


[Windows Hello]の使用 (一部の製品のみ)

指紋認証システムや赤外線カメラが搭載されている製品では、[Windows Hello]での指紋登録、顔認証 ID、および PIN 設定が可能です。登録が完了すると、指紋認証システム、顔認証 ID、または PIN を使用して Windows にログインできます。

[Windows Hello]を設定するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]ボタン→[設定]→[アカウント]→[サインイン オプション]の順に選択します。
2. パスワードが設定されていない場合は、他のサインイン オプションを使用する前にパスワードを追加する必要があります。[パスワード]→[追加]の順に選択します。
3. [顔認識 (Windows Hello)]または[指紋認識 (Windows Hello)]→[セットアップ]の順に選択します。
4. [開始する]を選択し、画面の説明に沿って指紋または顔の ID を登録して、PIN を設定します。

 **重要**：指紋認証によるログオンのトラブルを回避するため、指紋認証システムで指紋を登録するときは、指の側面までしっかり登録するようにしてください。

 **注記**：PIN の長さに制限はありません。初期設定では半角の数字のみを使用します。半角の英字または特殊文字を含めるには、[英字と記号を含める]チェックボックスにチェックを入れます。

インターネット セキュリティ ソフトウェアの使用

コンピューターで電子メールを使用するとき、またはネットワークやインターネットにアクセスするときは、コンピューターがコンピューター ウィルス、スパイウェア、およびその他のオンラインの脅威にさらされる可能性があります。お使いのコンピューターを保護するために、ウィルス対策およびファイアウォール機能を含むインターネット セキュリティ ソフトウェアの試用版が、お使いのコンピューターにプリインストールされている場合があります。新しく発見されたウィルスおよびその他のセキュリティ リスクからコンピューターを保護するには、セキュリティ ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。セキュリティ ソフトウェアの試用版を製品版にアップグレードするか、ご自分でソフトウェアを別途購入して、お使いのコンピューターを確実に保護することを強くおすすめします。

ウィルス対策ソフトウェアの使用

コンピューター ウィルスに感染すると、プログラム、ユーティリティ、オペレーティングシステムなどが使用できなくなったり、正常に動作しなくなったりすることがあります。ウィルス対策ソフトウェアを使用すれば、ほとんどのウィルスを検出および駆除することができ、通常、ウィルスの被害にあった箇所を修復することもできます。

新しく発見されたウィルスからコンピューターを保護するには、ウィルス対策ソフトウェアを最新の状態にしておく必要があります。

お使いのコンピューターにはウィルス対策プログラムがあらかじめインストールされている場合があります。あらかじめインストールされていたプログラムを活用するか、ご自分で別途対策ソフトウェアを購入して、お使いのコンピューターを確実に保護することを強くおすすめします。

コンピューターウィルスに関する詳しい情報を表示するには、以下の操作のどちらかを行います。

- タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して[HP Support Assistant]アプリを選択します。
- タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。

ファイアウォールソフトウェアの使用

ファイアウォールは、システムやネットワークへの不正なアクセスを防ぐように設計されています。ファイアウォールには、お使いのコンピューター、ネットワーク、またはその両方にインストールするソフトウェアもあれば、またはハードウェアとソフトウェアの両方を組み合わせたものもあります。


検討すべきファイアウォールには以下の2種類があります。

- ホストベースのファイアウォール：インストールされているコンピューターだけを保護するソフトウェアです。
- ネットワークベースのファイアウォール：DSL モデムまたはケーブル モデムとホーム ネットワークの間に設置して、ネットワーク上のすべてのコンピューターを保護します。

ファイアウォールをシステムにインストールすると、そのシステムとの間で送受信されるすべてのデータが監視され、ユーザーの定義したセキュリティ基準と比較されます。セキュリティ基準を満たしていないデータはすべてブロックされます。

ソフトウェア更新プログラムのインストール

お使いのコンピューターにインストールされている HP、Windows、および他社製ソフトウェアは、セキュリティの問題を修正するため、およびソフトウェア パフォーマンスを向上させるために、定期的に更新する必要があります。

 **重要**：Microsoft 社は、セキュリティ更新プログラムなどの Windows の更新プログラムに関する通知を配信しています。お使いのコンピューターをセキュリティの侵害やコンピューターウィルスから保護するため、通知があった場合はすぐに Microsoft 社からのすべてのオンライン更新プログラムをインストールしてください。

これらの更新プログラムは自動でインストールできます。

設定を表示または変更するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]ボタン→[設定]→[Windows Update]の順に選択します。
2. 画面の説明に沿って操作します。
3. 更新プログラムをインストールするスケジュールを設定するには、[詳細オプション]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

[HP TechPulse]の使用 (一部の製品のみ)

[HP TechPulse]は、企業が自社の資産を効果的に管理および保護するための、クラウドベースのITソリューションです。

[HP TechPulse]によって、マルウェアなどの攻撃からデバイスがさらに保護され、デバイスの状態が監視され、デバイスおよびセキュリティの問題を解決するための時間が短縮されます。ソフトウェアをすばやくダウンロードしてインストールでき、従来のソリューションに比べて優れた対費用効果が得られます。詳しくは、<https://www.hpdaas.com/> を参照してください。

無線ネットワークの保護

無線 LAN をセットアップする場合や、既存の無線 LAN にアクセスする場合は、常にセキュリティ機能を有効にして、不正アクセスからネットワークを保護してください。無線 LAN スポットと呼ばれるインターネットカフェや空港などで利用できる公衆無線 LAN では、セキュリティ対策が採られていないことがあります。

ソフトウェアアプリケーションおよび情報のバックアップ

ソフトウェアアプリケーションおよび情報を定期的にバックアップして、ウイルスからの攻撃や、ソフトウェアまたはハードウェアの障害によって、アプリケーションおよび情報が恒久的に失われたり、損傷を受けたりしないように保護します。

別売のセキュリティ ロック ケーブルの使用(一部の製品のみ)



セキュリティ ロック ケーブル (別売) に抑止効果はありますが、コンピューターの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません。セキュリティ ロック ケーブルをコンピューターに接続するには、デバイスの製造元の説明書に沿って操作してください。

12 セットアップユーティリティ (BIOS) の使用

BIOS (Basic Input/Output System) と呼ばれるセットアップユーティリティは、システム上のすべての入出力デバイス (ディスクドライブ、ディスプレイ、キーボード、マウス、プリンターなど) 間で行われる通信を制御します。セットアップユーティリティ (BIOS) を使用すると、取り付けるデバイスの種類、コンピューターの起動順序、およびシステムメモリと拡張メモリの容量を設定できます。

セットアップユーティリティ (BIOS) の開始

セットアップユーティリティ (BIOS) にアクセスするには、以下の操作を行います。

-  **重要** : セットアップユーティリティ (BIOS) で設定変更を行う場合は、細心の注意を払ってください。設定を誤ると、コンピューターが正しく動作しなくなる可能性があります。
- コンピューターの電源を入れるか再起動して、**電源ボタン**を長押ししながら**音量上げ (+) ボタン**を同時に押すと、**[スタートアップ]**メニューが開きます。
-  **注記** : タッチスクリーンおよびスクリーンキーボードを使用して、**[スタートアップ]**メニューを操作します。

セットアップユーティリティ (BIOS) の更新

HP の Web サイトから、更新されたバージョンのセットアップユーティリティ (BIOS) を入手できる場合があります。HP の Web サイトでは、多くの BIOS 更新プログラムが「SoftPaq」という圧縮ファイル形式で提供されています。一部のダウンロードパッケージには、このファイルのインストールやトラブルシューティングに関する情報が記載された Readme.txt ファイルが含まれます。

BIOS のバージョンの確認

セットアップユーティリティ (BIOS) を更新する必要があるかどうかを判断するには、まずコンピューターの BIOS バージョンを確認します。

BIOS バージョン情報 (ROM 日付またはシステム BIOS と呼ばれます) を表示するには、以下の操作のどれかを行います。


- HP Support Assistant
 1. 以下の操作のどちらかを行います。
 - タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリを選択します。
 - タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。
 2. **[マイコンピューター]**で、**[仕様]**を選択します。

- セットアップユーティリティ (BIOS)
 1. セットアップユーティリティ (BIOS) を開始します ([42 ページの「セットアップユーティリティ \(BIOS \) の開始」](#) を参照してください)。
 2. **[メイン]** を選択し、BIOS のバージョン番号を書き留めておきます。
 3. **[終了]** を選択し、オプションのどれかを選択してから、画面の説明に沿って操作します。
- Windows では、**ctrl + alt + s** キーを押します。


より新しいバージョンの BIOS があるかどうかを確認するには、[43 ページの「BIOS の更新準備」](#) を参照してください。

BIOS の更新準備

BIOS 更新プログラムをダウンロードしてインストールする前に、すべての前提条件に沿って操作してください。

 **重要：** コンピューターが損傷したりインストールが失敗したりするリスクを減らすため、BIOS 更新プログラムのダウンロードおよびインストールを実行する際は、必ずコンピューターに付属している HP 外部電源アダプター (一部の製品のみ)、HP が提供する交換用外部電源アダプター、または製品ラベルに指定されている定格の外部電源アダプターを使用して、信頼性の高い外部電源にコンピューターを接続してください。コンピューターがバッテリー電源で動作しているとき、別売のドッキングデバイスに接続されているとき、または別売の電源装置に接続されているときは、BIOS 更新プログラムをダウンロードまたはインストールしないでください。ダウンロードおよびインストールするときは、以下の点に注意してください。

- 電源コンセントからコンピューターの電源コードを抜かないでください。外部からの電源供給を遮断しないでください。
- コンピューターをシャットダウンしたり、スリープを開始したりしないでください。
- ケーブルやコード類の抜き差しおよびデバイスの着脱は行わないでください。

 **注記：** コンピューターが職場や学校などで管理されているネットワークに接続されている場合は、ソフトウェアアップデート (特にシステム BIOS 更新プログラム) のインストールは、ネットワーク管理者に確認してから実行してください。

BIOS 更新プログラムのダウンロード

前提条件を確認したら、BIOS 更新プログラムを確認してダウンロードできます。

1. 以下の操作のどちらかを行います。
 - タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリを選択します。
 - タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。
2. **[更新]**を選択します。**[更新プログラムをチェックしています]**ウィンドウが開き、Windows で更新プログラムがあるかどうかチェックされます。
3. 画面の説明に沿って操作します。
4. ダウンロードエリアで、以下の操作を行います。

- a. 最新の BIOS 更新プログラムを確認し、お使いのコンピューターに現在インストールされている BIOS のバージョンと比較します。更新プログラムがお使いの BIOS のバージョンよりも新しい場合は、日付や名前、またはその他のファイルを識別するための情報をメモしておきます。後で、ハードドライブにダウンロードした更新プログラムを探すときにこの情報が必要になる場合があります。
- b. 提供されているパッケージによって操作手順が異なる場合がありますので、画面の説明に沿って操作し、選択したバージョンをハードドライブにダウンロードします。

BIOS 更新プログラムをダウンロードする場所へのパスのメモを取っておきます。このパスは、更新プログラムをインストールするときに必要です。


BIOS 更新プログラムのインストール

ダウンロードした BIOS によってインストール手順が異なります。ダウンロードが完了した後、画面に表示される説明に沿って操作します。説明が表示されない場合は、以下の操作を行います。

1. タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスで「ファイル」と入力して[ファイルエクスプローラー]を選択します。
2. ハードドライブを選択します。通常は、[ローカルディスク (C:)]を指定します。
3. BIOS ソフトウェアをダウンロードしたときのメモを参照するなどして、更新ファイルが保存されているフォルダーを開きます。
4. 更新ファイル (*filename.exe* など) をダブルクリックします。

BIOS のインストールが開始されます。

5. 画面の説明に沿って操作し、インストールを完了します。

 **注記:** インストールが成功したことを示すメッセージが画面に表示されたら、ダウンロードしたファイルをハードドライブから削除できます。

13 バックアップおよび復元

Windows のツールや HP 製のソフトウェアを使用して、情報のバックアップ、復元ポイントの作成、コンピューターの再設定、リカバリメディアの作成、またはコンピューターの工場出荷時状態への復元を行うことができます。以下の標準的な手順を実行すると、より迅速にコンピューターを通常の動作状態に戻すことができます。

- 📌 **重要** : タブレットで復元操作を実行する場合、復元プロセスを開始するには、タブレットのバッテリーが最低 70% 充電されている必要があります。
- 📌 **重要** : 着脱可能なキーボードが付属しているタブレットの場合は、復元プロセスを開始する前にタブレットをキーボードドックに接続してください。

情報のバックアップおよびリカバリメディアの作成

リカバリメディアおよびバックアップを作成するためのこれらの方法は、一部の製品でのみ使用可能です。お使いのコンピューターのモデルに最適な方法を選択してください。

Windows ツールを使用したバックアップの作成

初期セットアップ後すぐに情報をバックアップすることをおすすめします。このタスクは、外付け USB フラッシュドライブを使用したローカルでの Windows バックアップまたはオンラインツールで実行できます。

- 📌 **注記** : コンピューターのストレージが 32 GB 以下の場合、Microsoft の[システムの復元]は、初期設定で無効に設定されている場合があります。

[HP Cloud Recovery Download Tool]を使用したリカバリメディアの作成 (一部の製品のみ)

[HP Cloud Recovery Download Tool]を使用して、起動可能な USB フラッシュドライブ上に[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを作成できます。

詳しくは、以下の情報を参照してください。

- <http://www.hp.com> にアクセスし、[HP Cloud Recovery]を検索して、お使いのコンピューターの種類と一致する結果を選択します。
- 📌 **注記** : リカバリメディアを自分で作成できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせのうえ、リカバリディスクを入手してください。 <http://www.hp.com/support> にアクセスして、該当する国や地域を選択し、画面の説明に沿って操作します。
- 📌 **重要** : HP リカバリディスクを入手して使用する前に、[46 ページの「回復および復元方法」](#)に記載の操作を実行して、コンピューターを復元することをおすすめします。HP リカバリディスクよりも、最近のバックアップを使用したほうが、コンピューターを通常の動作状態により早く戻すことができます。システムの復元後、最初の購入後にリリースされたすべてのオペレーティングシステムソフトウェアを再インストールすると、時間がかかることがあります。

システムの回復および復元

デスクトップがロードされない場合に、Windows の内部と外部の両方でシステムを復元するために利用できる複数のツールが用意されています。

[46 ページの「回復および復元方法」](#)を使用してシステムの復元を試行することをおすすめします。

システムの復元の作成


Windows では、システムの復元を利用できます。システムの復元ソフトウェアは、特定の時点でのコンピューターのシステム ファイルおよび設定の復元ポイント、またはスナップショットを自動的にまたは手動で作成できます。

システムの復元を使用すると、復元ポイントを作成した時点の状態にコンピューターを戻します。個人用ファイルとドキュメントが、影響を受けないようにする必要があります。

回復および復元方法

1 番目の方法の実行後、問題がまだ発生するかどうかをテストしてから、次の方法に進んでください。今は実行する必要がない可能性があります。


1. Microsoft の[システムの復元]を実行します。
2. [この PC を初期状態に戻す]を実行します。

 **注記：** [すべて削除する]およびその次の[ドライブを完全にクリーンアップする]が完了するには数時間かかることがあります。お使いのコンピューターに情報は一切残されません。コンピューターをリサイクルする前に、コンピューターをリセットしておくともっと安全です。

3. [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用してリカバリします。詳しくは、[46 ページの「\[HP Recovery\] \(HP リカバリ \) メディアを使用した復元」](#)を参照してください。

最初の 2 つの方法について詳しくは、[ヘルプの表示]アプリケーションを参照してください。


- [スタート]ボタンを選択して、[すべてのアプリ]→[ヘルプの表示]アプリの順に選択し、実行したいタスクを入力します。

 **注記：** [ヘルプの表示]アプリにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用した復元


[HP Recovery](HP リカバリ) メディアを使用すると、工場出荷時にインストールされていたオペレーティングシステムおよびドライバーを復元できます。一部の製品では、[HP Cloud Recovery Download Tool]を使用して、起動可能な USB フラッシュドライブ上にリカバリ メディアを作成できます。

詳しくは、[45 ページの「\[HP Cloud Recovery Download Tool\]を使用したリカバリ メディアの作成 \(一部の製品のみ\)」](#)を参照してください。

 **注記：** リカバリ メディアを自分で作成できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせのうえ、リカバリ ディスクを入手してください。<http://www.hp.com/support> にアクセスして、該当する国や地域を選択し、画面の説明に沿って操作します。


システムを復元するには、以下の操作を行います。

- [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを挿入し、コンピューターを再起動します。

 **注記** : HP リカバリ ディスクを入手して使用する前に、[46 ページの「回復および復元方法」](#)に記載の操作を実行して、コンピューターを復元することをおすすめします。HP リカバリ ディスクよりも、最近のバックアップを使用したほうが、コンピューターを通常の動作状態により早く戻すことができます。システムの復元後、最初の購入後にリリースされたすべてのオペレーティングシステムソフトウェアを再インストールすると、時間がかかることがあります。

コンピューターのブート順序の変更

お使いのコンピューターが[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを使用して再起動しない場合は、コンピューターのブート順序を変更できます。これは起動情報を参照する BIOS にあり、デバイスの順番がリストになっています。[HP Recovery] (HP リカバリ) メディアの場所に応じて、オプティカルドライブまたは USB フラッシュドライブを選択します。

 **重要** : 着脱可能なキーボードが付属しているタブレットの場合は、以下の手順を開始する前にタブレットをキーボードドックに接続してください。

ブート順序を変更するには、以下の操作を行います。

1. [HP Recovery] (HP リカバリ) メディアを挿入します。
2. システムの[スタートアップ]メニューにアクセスします。
 - キーボードが取り付けられているコンピューターまたはタブレットの場合は、コンピューターまたはタブレットの電源を入れるか再起動してすぐに **esc** キーを押し、次に **f9** キーを押してブート オプションを表示します。
 - キーボードが取り付けられていないタブレットの場合は、タブレットの電源を入れるか再起動してすぐに以下のボタンのどちらかを長押しします。
 - 音量上げ
 - 音量下げ次に、**[f9]**を選択します。
3. 起動したいオプティカルドライブまたは USB フラッシュドライブを選択し、画面の説明に沿って操作します。

[HP Sure Recover]の使用 (一部の製品のみ)

一部のコンピューター モデルでは、[HP Sure Recover]が構成されています。[HP Sure Recover]は、ハードウェアおよびソフトウェアに組み込まれた、コンピューターのオペレーティングシステム (OS) の復旧ソリューションです。[HP Sure Recover]を使用すると、インストールされているリカバリソフトウェアなしで HP 製品の OS イメージを完全に復元できます。

[HP Sure Recover]を使用すると、管理者またはユーザーはシステムを復元して、以下をインストールできます。

- オペレーティングシステムの最新のバージョン
- プラットフォーム固有のデバイス ドライバー
- ソフトウェア アプリケーション (カスタム イメージの場合)

[HP Sure Recover]の最新のドキュメントについては、<http://www.hp.com/support> にアクセスして画面の説明に沿って操作し、製品を検索してドキュメントを見つけます。

14 [HP PC Hardware Diagnostics]の使用

お使いのコンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認するには、[HP PC Hardware Diagnostics]のユーティリティを使用できます。Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]、UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) 版の[HP PC Hardware Diagnostics]、および一部の製品のみ[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]というファームウェア機能の3つのバージョンがあります。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用 (一部の製品のみ)

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]は、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できる Windows ベースのユーティリティです。このツールは、ハードウェア障害を診断するために、Windows オペレーティングシステム内で動作します。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]がお使いのコンピューターにインストールされていない場合は、ダウンロードしてインストールする必要があります。Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をダウンロードする場合は、[50 ページの「Windows 版の\[HP PC Hardware Diagnostics\]のダウンロード」](#)を参照してください。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用

ハードウェアの交換が必要な障害が Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]で検出された場合、一部のコンポーネントテストのために 24 桁の障害 ID コードが生成されます。キーボード、マウス、オーディオおよびビデオパレットなどのインタラクティブテストを行う場合は、障害 ID を受け取る前にトラブルシューティングの手順を実行する必要があります。

障害 ID を受け取った後のオプションは複数あります。

- **[次へ]**を選択して、[イベント自動化サービス (EAS)]ページを開きます。このページでは、ケースをログに記録できます。
- モバイルデバイスで QR コードをスキャンすると、[EAS]ページに移動し、ケースをログに記録できます。
- 24 桁の障害 ID の横にあるボックスを選択して障害コードをコピーし、サポートに送信します。


Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をインストールした後は、[HP Support Assistant]、または [スタート]メニューからアクセスできます。

[HP Support Assistant]からの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をインストールした後、[HP Support Assistant]からアクセスするには以下の手順で操作します。


1. 以下のどちらかの操作を行います。
 - タスクバーの**[検索]**アイコンを選択し、検索ボックスで「support」と入力して**[HP Support Assistant]**アプリを選択します。
 - タスクバーにある疑問符のアイコンを選択します。
2. **[Fixes & Diagnostics]** (修正および診断) を選択します。
3. **[Run hardware diagnostics]** (ハードウェア診断の実行) →**[Launch]** (起動) の順に選択します。
4. ツールが開いたら、実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記** : 診断テストを停止するには、**[Cancel]** (キャンセル) を選択します。

[スタート]メニューからの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]へのアクセス (一部の製品のみ)

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をインストールした後、[スタート]メニューからアクセスするには以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**ボタンを選択して、**[すべてのアプリ]**を選択します。
2. **[HP PC Hardware Diagnostics Windows]**を選択します。
3. ツールが開いたら、実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記** : 診断テストを停止するには、**[Cancel]** (キャンセル) を選択します。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロードの説明は、英語でのみ提供されています。 .exe ファイルのみが提供されているため、このツールのダウンロードには Windows コンピューターを使用する必要があります。

HP からの最新バージョンの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード

HP から Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. <http://www.hp.com/go/techcenter/pcdiags> にアクセスします。 [HP PC Hardware Diagnostics]のホームページが表示されます。
2. **[お使いの Windows に適したバージョンのダウンロード用のボタン]**を選択し、お使いのコンピューター上の場所または USB フラッシュドライブにダウンロードするお使いの Windows に適した特定のバージョンを選択します。

選択した場所にツールがダウンロードされます。

[Microsoft Store]からの Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード


[Microsoft Store]から Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をダウンロードできます。

1. デスクトップの[Microsoft Store]アプリを選択するか、タスクバーの[検索]アイコンを選択し、検索ボックスに「Microsoft Store」と入力します。
2. [Microsoft Store]の検索ボックスに、「HP PC Hardware Diagnostics Windows」と入力します。
3. 画面の説明に沿って操作します。

選択した場所にツールがダウンロードされます。

製品名または製品番号を使用した Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード (一部の製品のみ)

製品名または製品番号で Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をダウンロードできます。

 **注記:** 一部の製品では、製品名または製品番号を使用してこのソフトウェアを USB フラッシュドライブにダウンロードすることが必要な場合があります。

1. <http://www.hp.com/support> にアクセスします。
2. [ソフトウェアとドライバー]または[ソフトウェア/ドライバー]を選択して、製品の種類を選択します。表示された検索ボックスに製品名または製品番号を入力します。
3. [診断]セクションで、[ダウンロード]を選択し、画面の説明に沿って、お使いのコンピューターまたは USB フラッシュドライブにダウンロードする Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のバージョンを選択します。


選択した場所にツールがダウンロードされます。

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のインストール

Windows 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をインストールするには、お使いのコンピューターまたは USB フラッシュドライブ上の.exe ファイルをダウンロードしたフォルダーに移動し、.exe ファイルをダブルクリックして、画面の説明に沿って操作します。

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の使用

[HP PC Hardware Diagnostics Unified Extensible Firmware Interface (UEFI)]は、診断テストを実行して、コンピューターのハードウェアが正常に動作しているかどうかを確認できます。このツールはオペレーティングシステムの外で実行されるため、オペレーティングシステムまたはその他のソフトウェアコンポーネントが原因で発生する可能性のある問題からハードウェア障害を分離できます。

 **注記:** 一部の製品の場合は、.exe ファイルのみが提供されているため、Windows コンピューターおよび USB フラッシュドライブを使用して、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をダウンロードおよび構築する必要があります。詳しくは、[53 ページの「UEFI 版の\[HP PC Hardware Diagnostics\]の USB フラッシュドライブへのダウンロード」](#)を参照してください。

お使いのコンピューターで Windows が起動しない場合は、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を使用してハードウェアの問題を診断できます。

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のハードウェア障害 ID コードの使用

ハードウェアの交換が必要な障害が UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]で検出された場合、24 桁の障害 ID コードが生成されます。

問題解決のサポートを受けるには、以下のどちらかの操作を行います。

- **[HP へのお問い合わせ]**を選択して、HP のプライバシーに関する免責事項に同意し、モバイル デバイスを使用してその次の画面に表示される障害 ID コードをスキャンします。HP カスタマーサポートのサービス関連のページが表示され、障害 ID および製品番号が自動的に入力されます。画面の説明に沿って操作します。
- HP のサポート窓口にお問い合わせ、障害 ID コードを知らせます。


UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を起動するには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるかコンピューターを再起動してすぐに **esc** キーを押します。
2. **f2** キーを押します。

BIOS は、以下の順序で 3 か所から診断ツールを検索します。

- a. 接続されている USB フラッシュドライブ

 **注記** : UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]ツールを USB フラッシュドライブにダウンロードするには、[53 ページの「最新バージョンの UEFI 版の\[HP PC Hardware Diagnostics\]のダウンロード」](#)を参照してください。


- b. ハードドライブ

- c. BIOS

3. 診断ツールが開いたら、実行する診断テストの種類を選択し、画面に表示される説明に沿って操作します。

[HP Hotkey Support]ソフトウェアを使用した UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の起動 (一部の製品のみ)

ここでは、[HP Hotkey Support]ソフトウェアを使用して UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を起動する方法について説明します。


 **注記** : [HP System Information]アプリケーションから UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]にアクセスするには、高速ブートを無効にする必要があります。


高速ブートを無効にするには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押してセットアップユーティリティを起動します。
2. **[Advanced]** (詳細設定) → **[Boot Options]** (ブートオプション) の順に選択します。
3. **[Fast Boot]** (高速ブート) をオフにします。
4. **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) → **[Yes]** (はい) の順に選択します。

[HP Hotkey Support]ソフトウェアを使用して UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を起動するには、以下の操作を行います。

1. [スタート]メニューから[HP System Information]アプリケーションを開くか、**fn + esc** を押しします。
2. [HP System Information]画面で、**[Run System Diagnostics]** (システム診断の実行) → **[Yes]** (はい) の順に選択してアプリケーションを実行し、**[Restart]** (再起動) を選択します。


 **重要** : データの損失を防ぐため、コンピューターを再起動する前に、開いているすべてのアプリケーションで作業中のデータを保存してください。

 **注記** : 再起動が完了すると、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]アプリケーションが開きます。トラブルシューティングのテストに進みます。

UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]の USB フラッシュ ドライブへのダウンロード

以下のような場合には、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を USB フラッシュ ドライブにダウンロードすると便利です。

- UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]がプリインストール イメージに含まれていない。
- UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]が HP TOOLS パーティションに含まれていない。
- ハードドライブが故障している。

 **注記** : UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロードの説明は、英語でのみ提供されています。また、.exe ファイルのみが提供されているため、Windows コンピューターを使用して、[HP UEFI Support Environment] (HP UEFI サポート環境) をダウンロードおよび構築する必要があります。


最新バージョンの UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード

最新バージョンの UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を USB フラッシュ ドライブにダウンロードするには、以下の操作を行います。

1. <http://www.hp.com/go/techcenter/pcdiags> にアクセスします。[HP PC Hardware Diagnostics]のホームページが表示されます。
2. **[HP DIAGNOSTICS UEFI をダウンロードする]** → **[実行]** の順に選択します。

製品名または製品番号を使用した UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のダウンロード(一部の製品のみ)

製品名または製品番号で UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]を USB フラッシュ ドライブにダウンロードできます (一部の製品のみ)。

 **注記** : 一部の製品では、製品名または製品番号を使用してこのソフトウェアを USB フラッシュ ドライブにダウンロードすることが必要な場合があります。

1. <http://www.hp.com/support> にアクセスします。
2. 製品名または製品番号を入力し、お使いのコンピューターを選択して、オペレーティングシステムを選択します。
3. **[診断]**セクションで、画面の説明に沿って、お使いのコンピューターに合った UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]のバージョンを選択してダウンロードします。

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定の使用(一部の製品のみ)

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]は、UEFI 版の[HP PC Hardware Diagnostics]をコンピューターにダウンロードするファームウェア (BIOS) の機能です。ダウンロード後にコンピューターの診断を実行でき、事前に設定されたサーバーに結果をアップロードすることも可能です。

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]について詳しく確認するには、<http://www.hp.com/go/techcenter/pcdiags> にアクセスして、**[もっと詳しく知る]**を選択します。

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]は、サーバーにダウンロード可能な SoftPaq としても提供されています。


最新バージョンの[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード

最新バージョンの[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]を USB フラッシュドライブにダウンロードできます。

1. <http://www.hp.com/go/techcenter/pcdiags> にアクセスします。[HP PC Hardware Diagnostics]のホームページが表示されます。
2. **[Download Remote Diagnostics]** (Remote Diagnostics をダウンロードする) → **[Run]** (実行) の順に選択します。

製品名または製品番号による[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]のダウンロード

製品名または製品番号で[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]をダウンロードできます。

 **注記:** 一部の製品では、製品名または製品番号を使用してこのソフトウェアをダウンロードすることが必要な場合があります。

1. <http://www.hp.com/support> にアクセスします。
2. **[ソフトウェアドライバー]**を選択して、製品の種類を選択します。表示された検索ボックスに製品名または製品番号を入力して、オペレーティングシステムを選択します。
3. **[診断]**セクションで、画面の説明に沿って、製品に合った**[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]**のバージョンを選択してダウンロードします。

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定のカスタマイズ

セットアップユーティリティ (BIOS) の[Remote HP PC Hardware Diagnostics]設定を使用して、いくつかのカスタマイズを実行できます。

- 自動診断の実行スケジュールを設定する。**[Execute Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]** ([Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]の実行) を選択して、対話モードで診断をすぐに開始することもできます。
- 診断ツールをダウンロードする場所を設定する。この機能により、HP の Web サイトから、または事前に設定されたサーバーを使用して、ツールにアクセスできます。リモート診断を実行するために、従来のローカルストレージ (ハードディスクドライブや USB フラッシュドライブなど) がコンピューターに装備されている必要はありません。

- テスト結果を保存する場所を設定する。アップロードに使用するユーザー名およびパスワードを設定することもできます。
- 以前に実行された診断の状態に関する情報を表示する。

[Remote HP PC Hardware Diagnostics UEFI]設定をカスタマイズするには、以下の操作を行います。

1. コンピューターの電源を入れるか再起動し、HP のロゴが表示されたら **f10** キーを押してセットアップユーティリティを起動します。
2. **[Advanced]** (詳細設定) → **[Settings]** (設定) の順に選択します。
3. カスタマイズの内容に応じて選択します。
4. **[Main]** (メイン) → **[Save Changes and Exit]** (変更を保存して終了) の順に選択して設定内容を保存します。

変更、保存した内容は、次回コンピューターを再起動したときに有効になります。

15 動作仕様

お使いのコンピューターの正確な電気定格を確認するには、コンピューターの外側に貼付されている定格ラベルを参照してください。


表 15-1 動作仕様

項目	国際単位系	米国慣用単位
動作時温度	5~35°C	41~95°F
非動作時温度	-20~60°C	-22~149°F
動作時湿度	15~80% (26°C)	15~80% (78°F)
動作時高度	0~2,000 m	0~6,561 フィート
非動作時高度	0~4,572 m	0~15,000 フィート
ガンマ補正 (一部の製品のみ)	2.2	2.2

16 静電気対策

静電気の放電は、じゅうたんの上を歩いてから金属製のドアノブに触れたときなど、2つのものが接触したときに発生します。

人間の指など、導電体からの静電気の放電によって、システムボードなどのデバイスが損傷したり、耐用年数が短くなったりすることがあります。

 **重要：**静電気に弱い部品を取り扱う前に、以下で説明する方法のどれかで身体にたまった静電気を放電してください。

- 部品などの取り外しまたは取り付けの手順で、コンピューターから電源コードを取り外すように指示されている場合は、まず正しくアース（接地）されていることを確認してください。
- 部品は、コンピューターに取り付ける直前まで静電気防止用のケースに入れておきます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。電子部品に触れる回数をなるべく少なくします。
- 磁気を帯びていない道具を使用します。
- 部品を取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。
- 取り外した部品は、静電気の影響を受けない容器に入れておきます。

17 ユーザーサポート

HP は、単体でも、または適切な他社製支援技術 (AT) デバイスやアプリケーションと組み合わせることで、誰もがどこからでも使用できる製品、サービス、および情報を設計して製造し、お客様に提供することを目標にしています。

HP とユーザーサポート

HP はダイバーシティ (人材の多様性)、インクルージョン (受容)、およびワークライフバランスを会社を構成する基本と考えており、HP のあらゆる業務にこの考えが反映されています。HP は、世界中で人と技術力を結び付けることを重視した、すべての人が活躍できる環境作りを目指しています。

必要なテクノロジーツールの確認

テクノロジーは、人間の潜在能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

詳しくは、[59 ページの「最適な支援技術の確認」](#)を参照してください。

HP の取り組み

HP は、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスを提供できるよう取り組んでいます。こうした取り組みは、会社の目標であるダイバーシティを実現し、あらゆる人が確実にテクノロジーを活用できるようにするために役立ちます。

ユーザーサポートにおける HP の目標は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売することです。

目標達成のために、この HP ユーザーサポートポリシーでは、HP の取り組みの指針となる 7 つの主要な目標が設定されています。HP のすべてのマネージャーおよび従業員は、自分の役割や責任に従ってこれらの目標とその実現をサポートするよう期待されます。

- 社内においてユーザーサポート問題への認識を高めて、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスの設計、製造、販売、および配送に必要なトレーニングを従業員に提供します。
- 製品やサービスに関するユーザーサポートのガイドラインを作成し、製品開発グループに対しては、競争力、技術、および経済性の観点から実現可能な範囲でガイドラインに従う責任を課します。
- お身体の不自由な方に、ユーザーサポートのガイドラインの作成、および製品やサービスの設計およびテストに参加していただきます。
- ユーザーサポート機能を文書化し、HP の製品やサービスに関する情報を、お身体の不自由な方にもご利用いただける形で一般に公開します。
- 最先端の支援技術および支援ソリューションのプロバイダーとの関係を築きます。
- HP の製品やサービスに関連する支援技術を向上させる社内および社外での研究開発をサポートします。

- ユーザーサポートに関する業界の標準やガイドラインを支持し、それらに貢献します。

IAAP (International Association of Accessibility Professionals)

IAAP は、人の交流、教育、および認定を通じてユーザーサポートに関する専門職の発展を目指す非営利団体です。ユーザーサポートの専門家のキャリア形成やキャリアアップを支援したり、企業がユーザーサポートを自社の製品やインフラストラクチャに組み込めるようにすることを目標としています。

設立メンバーとして、HP は他の企業と協力してユーザーサポートの分野を発展させるために加わりました。この取り組みは、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただける製品やサービスを設計、製造、販売するという HP のユーザーサポートの目標の達成を後押しします。

IAAP は、世界中の個人、学生、および組織を結び付け、お互いに学び合えるようにすることで、ユーザーサポート業務自体をも強めることにつながります。詳しい情報をお知りになりたい場合は、<http://www.accessibilityassociation.org> にアクセスして、オンラインコミュニティに参加したり、ニュースレターにサインアップしたり、メンバーシップの種類を確認したりしてください。

最適な支援技術の確認

お身体の不自由な方やご年配の方も含め、すべての人がテクノロジーを用いてコミュニケーションをとり、自己表現し、世界とつながりを持てるようになるべきだと HP は考えます。HP は、社内だけでなく、お客様やパートナーとともに、ユーザーサポートに関する意識の向上に努めています。

目にやさしい大きいフォント、両手を休ませることができる音声認識、特定の状況で役立つその他の支援技術など、さまざまな支援技術が HP 製品の操作性を向上させるために利用されています。以下のセクションでは、支援技術や製品を選択する方法を説明します。

ご自身のニーズの評価

テクノロジーは、お客様の能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術 (AT) によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

お客様は多数の AT 製品から選択できます。AT の評価では、いくつかの製品を評価し、疑問点を解決し、状況に合った最善のソリューションを選択できるようにする必要があります。AT を評価する資格を持つ専門家の専門分野は多岐にわたり、理学療法、作業療法、音声言語病理学、およびその他の専門分野で免許や認定を取得した人が含まれます。ただし、認定や免許がなくても評価情報を提供できます。個人の経験、専門知識、および料金について尋ね、ご自身のニーズに合っているかを判断してください。

HP 製品のユーザーサポート

以下のリンクでは、各種の HP 製品に組み込まれているユーザーサポート機能および支援技術 (該当する場合およびお住まいの国/地域でご利用いただける場合) について説明しています。状況に最も適した支援技術の機能や製品を選択するために役立つリソースです。

- HP Aging & Accessibility : <http://www.hp.com> (英語サイト) にアクセスし、検索ボックスに「Accessibility」と入力します。[Office of Aging and Accessibility]を選択します。
- HP 製コンピューター : Windows 製品の場合は、<http://www.hp.com/support> にアクセスして、[ナレッジライブラリーを検索]の検索ボックスに「Windows アクセシビリティ オプション」と入力します。検索結果で該当するオペレーティングシステムを選択します。

- HP のショップ、HP 製品の周辺機器：<http://store.hp.com>（英語サイト）にアクセスし、[Shop]（ショッピング）→[Monitors]（モニター）または[Accessories]（アクセサリ）の順に選択します。

HP 製品のユーザーサポート機能の他に追加のサポートも必要な場合は、[62 ページの「サポート窓口へのお問い合わせ」](#)を参照してください。

追加の支援を提供できる外部のパートナーやサプライヤーへのリンクは以下のとおりです。

- [Microsoft アクセシビリティ（Windows および Microsoft Office）](#)
- [Google ユーザー補助機能（Android、Chrome、Google アプリ）](#)

標準および法令

世界各国では、お身体の不自由な方向けの製品やサービスを利用しやすくするための規則が制定されています。これらの規制は歴史的に、通信関連製品およびサービス、特定の通信や動画再生機能を備えたコンピューターおよびプリンター、またそれらに関連する取扱説明書やカスタマーサポートに適用されています。

標準

FAR（Federal Acquisition Regulation：連邦調達規則）に言及されている Rehabilitation Act の 508 条は、US Access Board によって、身体、知覚、または認知の障がいがある方が情報通信技術（ICT）にアクセスできることを明記するために策定されました。

この標準には、対象製品の機能に重点を置いた性能ベースの要件に加えて、各種テクノロジーに固有の技術基準が含まれています。固有の基準は、ソフトウェアアプリケーションおよびオペレーティングシステム、Web ベースの情報およびアプリケーション、コンピューター、電気通信関連の製品、動画やマルチメディア、および独立式の閉鎖型製品を対象とします。

Mandate 376 - EN 301 549（欧州連合向け）

The European Union created the EN 301 549 standard within Mandate 376 as an online toolkit for public procurement of ICT products. The standard specifies the accessibility requirements applicable to ICT products and services, with a description of the test procedures and evaluation methodology for each requirement.

WCAG（Web Content Accessibility Guidelines）

W3C の WAI（Web Accessibility Initiative）によって公開された WCAG（Web Content Accessibility Guidelines）は、Web の設計者や開発者が、お身体の不自由な方やご年配の方のニーズに合ったサイトを作成するために役立ちます。

WCAG は、さまざまな Web コンテンツ（テキスト、画像、オーディオ、動画）および Web アプリケーションによってユーザーサポートを向上させるガイドラインです。WCAG は厳密にテストでき、理解や使用が容易で、Web 開発者が新しい発想を取り入れられるように柔軟性を持たせています。WCAG 2.0 は、[ISO/IEC 40500:2012](#) としても承認されました。

WCAG では特に、視覚、聴覚、身体、認知、神経の障がいがある方やサポートを必要とするご年配の Web ユーザーが Web 利用時に直面する障壁に対応しています。WCAG 2.0 にはお身体の不自由な方でも利用しやすいコンテンツの特徴が明記されています。

- **知覚可能**（画像のテキストによる代替、オーディオのキャプション、提供方法への適応性、色のコントラストなど）

- **操作可能** (キーボード操作、色のコントラスト、タイミング調整、発作の防止、ナビゲーション可能)
- **理解可能** (読みやすさ、予測可能性、入力支援など)
- **堅牢性** (支援技術との互換性など)

法令および規制


IT および情報のユーザーサポートは、法的な重要性が高まりつつある分野になってきました。

[HP Policy Landscape](#) (HP のポリシーの展望) に関する Web サイトでは、以下の地域の主要な法令、規制、および標準に関する情報を確認できます。

- United States (米国向け)
- Canada (カナダ向け)
- Europe (欧州向け)
- Australia (オーストラリア向け)

ユーザーサポートに関する役立つリソースおよびリンク

以下の組織から、障がいや年齢による身体的制限に関する適切な情報を得られる場合があります。

 **注記:** この一覧に記載されている組織がすべてではありません。これらの組織は、情報提供のみを目的として記載されています。インターネットで確認された情報または連絡先について HP は一切の責任を負わないものとします。このページの一覧は、HP による推奨を示すものではありません。

組織 (英語のみ)

これらの組織は、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供する多くの組織の一部です。

- AAPD (American Association of People with Disabilities)
- ATAP (Association of Assistive Technology Act Programs)
- HLAA (Hearing Loss Association of America)
- ITTATC (Information Technology Technical Assistance and Training Center)
- Lighthouse International
- National Association of the Deaf
- National Federation of the Blind
- RESNA (Rehabilitation Engineering & Assistive Technology Society of North America)
- TDI (Telecommunications for the Deaf and Hard of Hearing, Inc.)
- W3C WAI (Web Accessibility Initiative)

教育機関 (英語のみ)

これらの例を含む多くの教育機関が、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供しています。

- カリフォルニア州立大学ノースリッジ校、Center on Disabilities
- ウィスコンシン大学マディソン校、Trace Center
- ミネソタ大学、Computer Accommodations Program

障がいに関するその他のリソース (英語のみ)

これらの例を含む多くのリソースが、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供しています。

- ADA (Americans with Disabilities Act) Technical Assistance Program
- ILO Global Business and Disability Network
- EnableMart
- European Disability Forum (欧州障害フォーラム)
- Job Accommodation Network
- Microsoft Enable

HP のリンク


これらの HP 固有のリンクでは、障がいや年齢による身体的制限に関する情報が提供されます。

[HP の『快適に使用していただくために』\(言語を選択してください \)](#)

[HP の公的機関への販売 \(米国向け \)](#)

サポート窓口へのお問い合わせ

HP では、お身体の不自由なお客様向けにテクニカル サポートおよびユーザー サポート オプションを提供しています。

 **注記：** サポートは英語でのみ提供されます。

- HP 製品のテクニカル サポートまたはユーザー サポートに関するご質問のある、耳の不自由なお客様は以下の操作を行ってください。
 - TRS/VRS/WebCapTel を使用して、(877) 656-7058 までお問い合わせください (月曜～金曜の 6:00～21:00、山岳標準時)。
- HP 製品のテクニカル サポートまたはユーザー サポートに関するご質問のある、その他のお身体の不自由なお客様、または年齢による身体的制限のあるお客様は以下の操作を行ってください。
 - (888) 259-5707 までお問い合わせください (月曜～金曜の 6:00～21:00、山岳標準時)。

索引

記号/数字

508 条のユーザー サポートに関する標準 60

A

AT (支援技術)
確認 59
目的 58

B

BIOS
更新 42
更新プログラムのダウンロード 43,44
セットアップユーティリティの開始 42
バージョンの確認 42
Bluetooth デバイス 16,17

F

Fn キー 24

H

HDMI 入力端子、位置 9
HP 3D DriveGuard 31
HP Recovery メディア
リカバリ 46
HP Sure Recover 47
HP TechPulse 40
HP 支援ポリシー 58
HP リソース 2

I

International Association of
Accessibility
Professionals 59

R

[Remote HP PC Hardware
Diagnostics UEFI]設定
カスタマイズ 54
使用 54
RJ-45 (ネットワーク) コネクタ、
位置 9

U

UEFI 版の[HP PC Hardware
Diagnostics]
[HP Hotkey Support]ソフトウェ
ア 52
起動 52
使用 51
障害 ID コード 51
ダウンロード 53
USB 5 Gbps ポート、位置 9
USB Type-C ポート、位置 9
USB Type-C ポート、接続 22
USB キーボード
接続 14
USB ポート、位置 9
USB マウス
接続 14

W

Windows
システムの復元ポイント 45
バックアップ 45
リカバリメディア 45
Windows Hello 19
使用 39
Windows ツール、使用 45
Windows パスワード 37
Windows 版の[HP PC Hardware
Diagnostics]
アクセス 49,50
インストール 51
使用 49
障害 ID コード 49
ダウンロード 50

あ

安全と快適性 5

い

インストール
別売のセキュリティ ロック
ケーブル 41
インターネット セキュリティ ソ
フトウェア、使用 39

う

ウイルス対策ソフトウェア、使
用 39
上側部分の各部 10

お

オーディオ 20
サウンド設定 21,22
スピーカー 21
ヘッドセット 21
ヘッドフォン 21
オーディオ出力 (ヘッドフォン)/
オーディオ入力 (マイク) コン
ボコネクタ、位置 9
オペレーティングシステムの制御
機能 16

か

回復および復元方法 46
外部電源アダプター ランプ、位
置 9
カスタマー サポート、ユーザー サ
ポート 62
カメラ
使用 19
カメラ、位置 8
カメラの傾斜角度調整用レバー、
位置 8
カメラ プライバシー キー、使
用 19
カメラ ランプ、位置
ランプ
カメラ 8
画面
操作 24
画面の操作 24

き

キー
機内モード 25
キーボードおよびマウスの使
用 24
キーボードのバックライト操作
キー 25
企業無線 LAN 接続 16

機内モードキー 25

休止状態

開始 28

終了 28

休止状態およびスリープの開始

28

け

ケーブル

接続 14

切断 14

ケーブル マネジメント クリップ、

位置 10

こ

公共無線 LAN 接続 16

更新プログラム 4

コンピューターのお手入れ 33

コンピューターの清掃 33

HP Easy Clean 33

消毒 34

木製部材のお手入れ 35

汚れやごみの除去 33

コンピューターの電源を切る 29

コンピューターの発送 35

コンピューターの持ち運び 35

さ

サウンド

オーディオを参照

サウンド設定、使用 21

サポート

HP リソース 2

全般リソース 2

し

支援技術 (AT)

確認 59

目的 58

システムの応答停止 29

システムの復元 46

システムの復元ポイント、作成

45

下側部分の各部 11

指紋、登録 39

シャットダウン 29

シリアル番号の記載位置 12

す

スタンド

高さ調節可能な 12

スタンドの台座、位置 12

スタンドのネジ、位置 12

スピーカー

接続 21

スピーカー、位置 12

スリープ

開始 28

終了 28

スリープおよび休止状態、開始

28

せ

静電気の放電 57

製品識別番号の記載位置 12

製品情報 2

セキュリティ ロック ケーブル、取り付け

41

セットアップ 14

セットアップ、順序 14

セットアップユーティリティ

(BIOS) パスワード 38

そ

操作キー 24

キーボードのバックライト

25

ソフトウェア

ディスククリーンアップ 31

ディスクデフラグ 31

ソフトウェアおよび情報のバックアップ

41

ソフトウェア更新プログラム、インストール

40

た

タッチ ジェスチャの使用 24

つ

通気孔、位置 11

て

[ディスククリーンアップ]ソフトウェア

31

[ディスクデフラグ]ソフトウェア

31

低ブルーライト モード、調整

5

データ転送 22

電源

接続 27

切断 27

電源コネクタ、位置 9

電源の管理 27

電源ボタン、位置 9

電源ランプ、位置 8

と

動画、視聴 22

動作仕様 56

ドキュメント 3

ドライバーの更新 32

な

内蔵マイク、位置 8

ね

ネットワークへの接続 16

は

パスワード

Windows 37

セットアップユーティリティ

(BIOS) 38

パスワードの使用 37

バックアップ 45

バックアップ、作成 45

ひ

ビデオ

USB Type-C 22

標準および法令、ユーザー サポート

60

ふ

ファイアウォール ソフトウェア

40

ブート順序、変更 47

復元 45

フリッカーフリー テクノロジー 5

プログラムおよびドライバーの更新

32

プログラムの更新 32

フロントパネルの各部 7

へ

ヘッドセット、接続 21

ヘッドフォン、接続 21

ほ

ポート

HDMI 入力 9

USB (HP Sleep and Charge 付き) 9

USB Type-C 22

USB Type-C ポート 9

USB ポート 9

ポート (HP Sleep and Charge 付き) 位置 9

ボタン

電源 9

ホットキー 24

み

右側パネルの各部 10

む

無線 LAN アンテナ、位置 8

無線 LAN への接続 16

無線アンテナ、位置 8

無線ネットワークへの接続 16

無線ネットワーク (無線 LAN)

企業無線 LAN 接続 16

公共無線 LAN 接続 16

接続 16

動作範囲 16

め

メンテナンス

ディスク クリーンアップ 31

ディスク デフラグ 31

プログラムおよびドライバー
の更新 32

も

モニター輝度初期設定、復元 6

ゆ

ユーザーサポート 58, 59, 61, 62

ユーザーサポートに必要な評
価 59

ら

ランプ

電源 8

り

リアパネルの各部 9

リカバリ 45, 46

USB フラッシュドライブ 46

ディスク 46

メディア 46

リカバリ メディア 45

[HP Cloud Recovery Download
Tool]を使用した作成 45

Windows ツールを使用した作
成 45

リソース、ユーザーサポート 61

わ

ワイヤレス ネットワーク、保
護 41